

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(検討作業中)

リスト④

1. 検討対象種の抽出

「外来種ハンドブック」日本生態学会編(2002)の外来種リスト等を元に、日本に定着している外来種をリスト化した上で以下のものについて追記を行った。

①特定外来生物と要注意外来生物。(下記②～④で抽出された種で未判定外来生物にあたるものはその旨を記した。)

②IUCNのワースト100(在来種を除く全種が既に①に含まれている)。http://www.issg.org/database/species/search.asp?st=100ss&fr=1&str=&lang=EN
日本の侵略的外来種ワースト100。日本生態学会(2002)外来種ハンドブック。地人書館。

③Global Invasive Species Database 掲載種を追記する。

④都道府県の外来種リストに掲載されている種

北海道ブルーリスト2010, <http://bluelist.hokkaido-ies.go.jp/>

青森県(2006)青森県外来種対策学術調査報告書ー青森県外来種リストー。

千葉県外来種対策(動物)検討委員会(2010)千葉県の外来種(動物)の現状等に関する報告書。

愛知県、「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」(以下「条例」という。))において、生態系に著しく悪影響を及ぼすおそれのある移入種

滋賀県、生態系に悪影響を及ぼす外来種・移入種(滋賀県で大切にすべき野生生物2000年版)

京都府外来生物情報、京都府外来生物リスト

兵庫県(2010)生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物への対応、兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

鳥取県生物学会(2007)鳥取県の外来性動植物のリスト(2007)。山陰自然史研究3:37-45。

徳島県「徳島県外来生物リスト」

愛媛県野生動植物の多様性の保全に関する条例に基づく侵略的外来生物の公表について <http://www.pref.ehime.jp/h15800/gairaiseibutu/index.html>、侵略的外来生物

佐賀県環境の保全と創造に関する条例、移入規制種、http://www.pref.saga.lg.jp/web/kurashi/_1262/_33058/_33943/joureikiseishu.html

熊本県「くまもとの外来生物」

宮崎県内に生息・生育する特定外来生物等

『鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物(鹿児島県レッドデータブック)』に掲載された移入種

沖縄県、改訂版レッドデータおきなわー動物編ー 付属資料(沖縄県の在来の生物に対して悪影響を及ぼす要因)

※ 都道府県の外来種リストに掲載されている種のうち、記録の不確実なものや在来と考えられるもの等はリストアップしていないものがある。

2. カテゴリー区分

(1) 定着状況

A未定着:国内への定着情報がないもの。栽培、逸出や過去の一時的な生育を含む。

B定着初期:国内への定着が一部地域(5都道府県未満程度)、定着が確認されてからの時間が短い(20年未満程度)。

C分布拡大期:国内の多くの地域(5都道府県以上程度)に定着しているが全域には拡大していない。定着が確認されてから長い時間(20年以上程度)経過しているものの一部地域に分布が留まるものを含む。

Dまん延期:全国的に分布しており、生育可能な立地・環境では普通に見られる。

E小笠原・南西諸島:地史的、生物地理学的に国内で比類ない固有性を持ち、脆弱な生態系を有する小笠原・南西諸島のみに見られる。

3. 検討項目

(1) 生態系被害

競合:希少種、有用種、生態系を構成する主要な在来種との競合が国内・外で報告されているか、同一の資源(餌・環境)を利用する。国内外の重要な生息・生育環境で高密度化、優占が知られている等。

交雑:国内に同属・近縁の在来種が存在し、交雑する、もしくはその可能性が指摘されている。

捕食:国内外の情報から在来種を大量に捕食する可能性があるかと判断される。

(2) 重要地域への侵入:国立公園や世界自然遺産地域等の原生的自然や固有種・絶滅危惧種の生息・生育する地域等、生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し、重大な影響を与える可能性がある。

(3) 人体:強力な毒を有する等、人的被害が大きいと予想される。

(4) 経済産業:国内外の事例から、野外に定着した場合に、農林水産業、社会経済等に甚大な影響を与える可能性があり、特に対応が必要となる。

(5) 利用:意図的な利用がなされており、導入・定着・拡散の可能性が高い。

(6) 流通する物資等に非意図的に混入・付着して拡散する。

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(哺乳類)(検討作業中)
国外外来種(評価対象種)

○検討作業中の案であり、本家からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1	A未定着	フクロギツネ	<i>Trichosurus vulpecula</i>	特定	IUCN	○	北海道	○				○						
2	B定着初期	アムールハリネズミ(マンシュウハリネズミ)	<i>Erinaceus amurensis</i>	特定			北海道、京都					○						神奈川県小田原市に定着
3	B定着初期	リスザル	<i>Saimiri sciureus</i>	要注意								○				○		高価(50~60万円程度) 知見の集積が必要
4	B定着初期	タイワンザル	<i>Macaca cyclopis</i>	特定	日本・IUCN		青森、滋賀			○	○				○			
5	A未定着	カニクイザル	<i>Macaca fascicularis</i>	特定	IUCN	○		○		○					○	○		
6	B定着初期	アカゲザル	<i>Macaca muratta</i>	特定		○	千葉			○	○				○	○		
7	C分布拡大期	ヌートリア	<i>Myocastor coypus</i>	特定	日本・IUCN	○	滋賀、兵庫、京都、鳥取、徳島、佐賀						○		○			兵庫県加西市のため池にて水生植物群落を壊滅。ベッコウトンボの減少の原因となった。
8	C分布拡大期?	クリハラリス(タイワンリス)	<i>Callosiurus erythraecus</i>	特定			滋賀、京都、兵庫、熊本			○		○			○			
9	A未定着	タイリクモモンガ	<i>Pteromys volans</i>	特定			北海道、京都	○		○	○							
10	A未定着	トウブハイイロリス	<i>Sciurus carolinensis</i>	特定	IUCN	○	北海道	○		○				○	○			
11	B定着初期? or A	キタリス	<i>Sciurus vulgaris</i>	特定			北海道			○	○							
12	B定着初期?	シマリス(チョウセンシマリス)	<i>Tamias sibiricus</i>	要注意			北海道、滋賀、兵庫、鳥取、愛媛			○	○					○		低価格(1万円程度) 知見の集積が必要
13	B定着初期	マスカラット	<i>Ondatra zibethicus</i>	特定			千葉					○			○			
14	Dまん延期	ドブネズミ	<i>Rattus norvegicus</i>			○	北海道、千葉、京都、兵庫、鳥取、鹿児島					○			○			重要地域への侵入個体のみ対策優占種とする
15	Dまん延期	クマネズミ	<i>Rattus rattus</i>		IUCN	○	北海道、千葉、京都、兵庫、鳥取、鹿児島、沖縄					○	○		○			重要地域への侵入個体のみ対策優占種とする
16	Dまん延期	ハツカネズミ	<i>Mus musculus</i>		IUCN	○	北海道、千葉、京都、兵庫、鳥取、沖縄								○			
17	A未定着	カニクイアライグマ	<i>Procyon cancrivorus</i>	特定			滋賀	○		○		○	○	○	○			
18	C分布拡大期?	アライグマ	<i>Procyon lotor</i>	特定	日本・IUCN		北海道、青森、千葉、滋賀、京都、兵庫、鳥取、徳島、佐賀、鹿児島			○		○	○	○	○			
19	A未定着	フェレット	<i>Mustela furo</i>	要注意		○	北海道、千葉、兵庫、愛媛	○	○			○					○	知見の集積が必要
20	C分布拡大期?	アメリカミンク(ミンク)	<i>Mustela vison</i>				北海道			○		○			○			
21	C分布拡大期?	ハクビシン	<i>Paguma larvata</i>				北海道、青森、千葉、愛知、滋賀、京都、兵庫、鳥取、佐賀								○			
22	B定着初期	フイリマングース	<i>Herpestes auropunctatus</i>	特定	日本・IUCN		鹿児島、沖縄					○	○		○			日本定着個体の所属見直し(ジャワマングース=本種)
23	A未定着	ジャワマングース	<i>Herpestes javanicus</i>	特定	日本・IUCN			○				○			○			
24	A未定着	シママングース	<i>Mungos mungos</i>	特定				○				○			○			
25	A未定着	アキシスジカ属	<i>Axis</i>	特定			京都(シカ亜科として)			○	○	○			○			
26	B定着初期	シカ属(国内産ニホンジカを除く)	<i>Cervus</i>	特定	IUCN	○	京都(シカ亜科として)	○		○	○	○			○			世界のワースト100で選定されているのはアカシカ
27	A未定着	ダマシカ属	<i>Dama</i>	特定			京都(シカ亜科として)	○		○	○	○			○			
28	A未定着	シフゾウ	<i>Elaphulus davidianus</i>	特定			京都(シカ亜科として)	○				○						国際的な希少動物であり、極限られた動物園で飼育されているのみである。そのため、野外に逸出する可能性はほとんどないと考えられる。
29	B定着初期	キョン	<i>Muntiacus reevesi</i>	特定			千葉					○			○			

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
30	B定着初期	ナンヨウネズミ	<i>Rattus exulans</i>			○												
31	A未定着	アメリカモモンガ	<i>Glaucomys volans</i>				北海道	○								○		やや高価(3~6万円程)
32	A未定着	オオアメリカモモンガ	<i>Glaucomys sabrinus</i>				北海道	○								○		やや高価(5~7万円)
33	A未定着?	オグロプレーリードッグ	<i>Cynomys ludovicianus</i>				千葉	○								○		高価(30万円程度)
34	A未定着?	ギンギツネ					愛媛	○										
35	C分布拡大期?	ジャコウネズミ	<i>Suncus murinus</i>				鹿児島											
36	A未定着?	ナミハリネズミ	<i>Erinaceus europaeus</i>				北海道、京都	○								○		やや高価(3万円程度)
37	B定着初期?	ハリネズミ科(エリナケウス属)の全種	Erinaceidae				北海道											
38	A未定着	フクロギツネの一種	<i>Trichosurus</i> spp.				北海道	○										
39	A未定着	フクロモモンガの一種	<i>Petaurus</i> spp.				北海道	○								○		普通個体はやや高価(3万円程度)
40	B定着初期	プレーリードッグの一種	<i>Cynomys</i> spp.				北海道、兵庫、愛媛									○		高価(30万円程度)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
41	A未定着	ワラビー類	<i>Macropodidae</i> sp.				千葉	○								○		高価(20万円程度か)

国内・家畜由来の外来種(評価対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1		タヌキ(ホンドタヌキ)	<i>Nyctereutes procyonoides viverrinus</i>				鹿児島			○					○			国内由来(屋久島) 知見の集積が必要
2		ニホンテン	<i>Martes melampus</i>			○	北海道			○	○	○	○		○			国内由来(北海道、佐渡) 佐渡では順化ゲージに入れられていたトキが被害にあった
3		チョウセンイタチ	<i>Mustela sibirica</i>				日本・IUCN			○	○	○			○			国内由来 知見の集積が必要
4		ニホンイタチ	<i>Mustela itasis</i>				北海道、鹿児島、沖縄					◎	◎		○			国内由来(伊豆諸島、トカラ列島)
5		イノシシ	<i>Sus scrofa</i>				北海道、千葉、鹿児島								◎			国内由来
6		ブタ(イノブタ)	<i>Sus scrofa</i>				日本・IUCN	○				◎	◎					
7		カイウサギ(アナウサギ)	<i>Oryctolagus cuniculus</i>				日本・IUCN	○		◎			○		○			
8		ヤギ	<i>Capra hircus</i>				日本・IUCN	○				◎	◎		○			家畜由来(トカラ列島、奄美大島)

国内・家畜の由来外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
9		ノイヌ	<i>Canis familiaris</i>				北海道、千葉、滋賀、京都、兵庫、鹿児島、沖縄					◎						
10		ノネコ(イエネコ)	<i>Felis catus</i>				日本・IUCN	○				◎						
11		イエコウモリ	<i>Pipistrellus abramus</i>				北海道											国内由来
12		キタキツネ					愛媛			○				○				国内由来
13		ニホンジネズミ	<i>Crocidula dsinezumi</i>				北海道											国内由来
14		ヤクシマザル	<i>Macaca fuscata yakui</i>				鹿児島											国内由来(口之永良部島)

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(鳥類)(検討作業中)
国外外来種(評価対象種)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	目名	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1	A未定着	スズメ目	シリアカヒヨドリ	<i>Pycnonotus cafer</i>	要注意	IUCN	○		○		○					○			我が国での確認報告事例はない。
2	A未定着	スズメ目	外国産メジロ	<i>Zosterops</i> sp.	要注意			京都	○	○	○	○					○		大陸産亜種 中国や東南アジア産の種の輸入は減少した(中国:禁輸政策、東南アジア:鳥インフルエンザの流行)ものの、アフリカ産の近縁種(キクメジロ(アフリカヤマメジロ)、キイロメジロの名前で流通。キクメジロの方がやや高額)が輸入されるようになった。 知見の集積が必要
3	B定着初期/限定分布	キジ目	コリンウズラ	<i>Colinus virginianus</i>	要注意			京都、徳島			○					○	○		知見の集積が必要
4	C分布拡大期	キジ目	インドクジャク	<i>Pavo cristatus</i>	要注意			徳島、愛媛、沖縄					◎	◎		◎	○		
5	C分布拡大期	スズメ目	ガビチョウ	<i>Garrulax canorus</i>	特定	日本		熊本			◎								分布拡大中
6	C分布拡大期	スズメ目	カオグロガビチョウ	<i>Garrulax perspicillatus</i>	特定						◎					○			
7	C分布拡大期	スズメ目	カオジロガビチョウ	<i>Garrulax sannio</i>	特定						◎					○			
8	C分布拡大期?	スズメ目	ヒゲガビチョウ	<i>Garrulax cineraceus</i>	未判定			愛媛											知見の集積が必要
9	C分布拡大期	スズメ目	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>	特定	日本	○	京都、兵庫、鳥取、徳島(御山山系/阿南市湧生田峠)、熊本、宮崎、鹿児島(霧島・常盤山周)			◎						○		分布拡大中
10	C分布拡大期?	スズメ目	シロガシラ	<i>Pycnonotus sinensis</i> ssp.		日本		沖縄			○					◎			亜種不明:シロガシラ 定着の由来(自然分布、人為分布)が確定していない
11	C分布拡大期	カモ目	オオカナダガン	<i>Branta canadensis moffitti</i>	要注意		○	千葉(亜種指定無し)				◎			○	○			
12	C分布拡大期	カモ目	クロエリセイタカシギ	<i>Himantopus himantops mexicanus</i>	要注意			京都				◎							
13	Dまん延期?	キジ目	コウライキジ(大陸産亜種)	<i>Phasianus colchicus karpowi</i>		日本		北海道、千葉、愛媛、鹿児島(与論島)、沖縄				○				◎			北海道では生息数減少。2013年、石垣市では農作物被害が拡大(新聞記事)。

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	目名	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
14	A未定着?	スズメ目	コウラウン	<i>Pycnonotus jocosus</i>			○		○	○	○				○	○	○		
15	A未定着?	スズメ目	コシジロキンバラ	<i>Lonchura striata</i>					○	○						○	○		
16	A未定着?	スズメ目	ベニスズメ	<i>Amandava amandava</i>				京都、鹿児島(国分千拓、永田川)	○	○						○	○		
17	C分布拡大期	スズメ目	ハッカチョウ	<i>Acridotheres cristatellus cristatellus</i>				京都、兵庫			○								兵庫県では定着し安定して繁殖している
18	A未定着	スズメ目	インドハッカ	<i>Acridotheres tristis</i>		日本	○		○		○					○			
19	B定着初期/限定分布	スズメ目	カササギ	<i>Pica pica</i>				北海道(国内)、兵庫			○					○			
20	B定着初期/限定分布?	スズメ目	シマキンバラ(アミハラ)	<i>Lonchura punctulata</i>				鹿児島(徳之島)								○	○		定着の由来(自然分布、人為分布)が確定していない
21	B定着初期/限定分布	カモ目	コクチョウ	<i>Cygnus atratus</i>				北海道									○		
22	C分布拡大期	カモ目	コブハクチョウ	<i>Cygnus olor</i>			○	北海道、青森、千葉、愛知、京都、鳥取			○			○			○		
23	B定着初期/限定分布	キジ目	テッケイ(タイワンコジュケイ)	<i>Bambusicola thoracicus sonori</i>															兵庫県にのみ定着
24	C分布拡大期?	インコ目	オオボンセイインコ	<i>Psittacula eupatria</i>							○				○	○	○		
25	C分布拡大期?	インコ目	(ワカケ)ホンセイインコ	<i>Psittacula krameri (manillensis)</i>			○	千葉			○				○	○	○		安定して繁殖しているが、顕著な分布拡大などは報告されていない
26	Dまん延期	ハト目	カワラバト	<i>Columba livia</i>		日本	○	北海道、青森、千葉、京都、兵庫、鳥取、熊本							○	○			

No	定着状況	目名	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
27	B定着初期/限定分布	ハト目	シラコバト	<i>Streptopelia decaocto</i>			○												国の天然記念物、埼玉県 <small>の鳥に指定されている。近年、減少傾向にあり、H24に埼玉県が生息状況を調査し、生息数が少ないことが判明。</small>
28	Dまん延期	キジ目	コジュケイ	<i>Bambusicola thoracicus thoracicus</i>				北海道、千葉、京都、鳥取、熊本			○			○					御蔵島のアカコッコの減少に影響している可能性

国内・家畜由来外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	目名	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1		カモ目	アイガモ					北海道、兵庫									○		
2		カモ目	アヒル					千葉、京都、兵庫									○		
3		キジ目	キジ	<i>Phasianus colchicus</i>				鹿児島(トカラ列島、奄美大島、喜界島、徳之島、沖縄(長良島))、沖縄								○			
4		キジ目	ヤマドリ、ウスアカヤマドリ	<i>Symaticus soemmerringii scintillans</i> 、 <i>Symaticus soemmerringii subrufus</i>				北海道											亜種:ヤマドリ、ウスアカヤマドリ 1974年ごろ北海道に放鳥された。現状の生息状況不明(消滅している可能性アリ)

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(爬虫類)(検討作業中)
国外外来種(評価対象種)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要 地域	人体	経済 産業	利用	付着 混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食 摂食						
1	C分布拡大期	カミツキガメ	<i>Chelydra serpentina</i>	特定	日本・IUCN		北海道、千葉、京都、兵庫、佐賀、熊本			○		◎		◎				
2	A未定着	セマルハコガメ	<i>Cuora flavomarginata flavomarginata</i>					○	◎	○	○							知見の集積が必要
3	A未定着	ワニガメ	<i>Macrochelys temminckii</i>	要注意			愛知、滋賀、京都、兵庫、愛媛、佐賀、千葉、京都	○	○	○		○		◎		○		動愛法特定動物
4	B定着初期/限定分布	ミナミシシガメ	<i>Mauremys mutica mutica</i>				北海道、青森、兵庫			○	○					○		知見の集積が必要
5	Dまん延期	クサガメ	<i>Mauremys reevesii</i>				北海道、青森、兵庫			○	◎	○				○		
6	B定着初期/限定分布	チュウゴクスッポン ¹⁾	<i>Pelodiscus sinensis sinensis</i>	要注意			北海道、青森、兵庫			○		○				○		知見の集積が必要
7	Dまん延期	アカミミガメ	<i>Trachemys scripta</i>	要注意	日本・IUCN	○	北海道、青森、千葉、愛知、滋賀、京都、兵庫、鳥取、佐賀、宮崎、熊本、沖縄			○		○			○	◎		亜種:ミシシビアカミミガメ <i>T. s. elegans</i> が広く分布。ワースト100は本亜種。レンコン産業への被害。知見の集積が必要
8	A未定着	アノリス・アルログス	<i>Anolis allogus</i>	特定				○				◎						定着性ランキング34位
9	A未定着	アノリス・アルタケウス	<i>Anolis alutaceus</i>	特定				○				◎						定着性ランキング49位
10	A未定着	アノリス・アングスティケプス	<i>Anolis angusticeps</i>	特定				○				◎						定着性ランキング36位
11	E小笠原・南西諸島	グリーンアノール	<i>Anolis carolinensis</i>	特定	日本	○	沖縄			○		◎	○					小笠原諸島で深刻な生態系被害を引き起こしている。定着性ランキング1位
12	A未定着	ナイトアノール	<i>Anolis equestris</i>	特定		○		○				◎						定着性ランキング8位
13	A未定着	ガーマンアノール	<i>Anolis garmani</i>	特定		○		○				◎						定着性ランキング7位
14	A未定着	アノリス・ホモレキス	<i>Anolis homolechis</i>	特定				○				◎						定着性ランキング27位
15	A未定着	ブラウンアノール	<i>Anolis sagrei (Norops sagrei)</i>	特定				○				◎						定着性ランキング12位
16	Dまん延期	ホオグロヤモリ	<i>Hemidactylus frenatus</i>			○				○								知見の集積が必要
17	A未定着		<i>Hemidactylus mabouia</i>			○		○	○	○								知見の集積が必要
18	E小笠原・南西諸島	グリーンイグアナ	<i>Iguana iguana</i>	要注意		○						○	○		○	○		石垣島に定着。知見の集積が必要
19	B定着初期/限定分布	スインホーキノボリトカゲ	<i>Japalura swinhonis</i>									○						知見の集積が必要
20	E小笠原・南西諸島	オガサワラヤモリ	<i>Lepidodactylus lugubris</i>							○			○					知見の集積が必要
21	A未定着	ミドリオオガシラ	<i>Boiga cyanea</i>	特定				○				◎						
22	A未定着	イヌバオオガシラ	<i>Boiga cynodon</i>	特定				○				◎						
23	A未定着	マングロープヘビ	<i>Boiga dendrophila</i>	特定				○				◎		○				
24	A未定着	ミナミオオガシラ	<i>Boiga irregularis</i>	特定	W	○		○				◎	○	○				
25	A未定着	ボウシオオガシラ	<i>Boiga nigriceps</i>	特定				○				◎						
26	E小笠原・南西諸島	タイワンスジオ	<i>Elaphe taeniura friesei</i>	特定			沖縄				○	◎	○					
27	A未定着		<i>Natrix maura</i>			○		○										

1) 分類が確定しておらず、ニホンスッポンの同物異名と見なす考えもある。ただし、日本本土の集団と台湾や香港の集団の間には比較的に明瞭な遺伝的差違があるとされる。

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要 地域	人体	経済 産業	利用	付着 混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食 摂食						
28	A未定着		<i>Anolis aeneus</i>			○		○	○									定着性ランキング23位
29	A未定着		<i>Anolis distichus</i>			○		○	○									定着性ランキング40位
30	A未定着		<i>Anolis extremus</i>			○		○	○									定着性ランキング19位
31	A未定着		<i>Anolis grahmi (Norops grahmi)</i>			○		○	○			○						定着性ランキング25位
32	A未定着		<i>Anolis leachii</i>			○		○	○			○						定着性ランキング11位
33	A未定着		<i>Anolis lineatus</i>			○		○	○			○						定着性ランキング26位
34	A未定着		<i>Anolis maynardi</i>			○		○	○			○						定着性ランキング209位
35	A未定着		<i>Anolis porcatus</i>			○		○	○			○						定着性ランキング21位
36	A未定着		<i>Anolis richardii</i>			○		○	○			○						定着性ランキング3位
37	A未定着		<i>Anolis trinitatis</i>			○		○	○			○						定着性ランキング24位
38	A未定着		<i>Anolis watti</i>			○		○	○			○						定着性ランキング35位

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要 地域	人体	経済 産業	利用	付着 混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食 摂食						
39	A未定着	ジャクソンカメレオン	<i>Chamaeleo jacksonii</i>			○		○	○			○						ハワイ島等に定着
40	E小笠原・南西諸島	キノボリヤモリ	<i>Hemiphyllodactylus typus typus</i>															
41	A未定着		<i>Podarcis siculus</i>			○												
42	A未定着	ツナギトゲオイグアナ	<i>Ctenosaura similis</i>			○												
43	A未定着		<i>Gymnophthalmus underwoodi</i>			○												
44	A未定着	マングローブオオトカゲ	<i>Varanus indicus</i>			○		○	○									
45	A未定着	ナイルオオトカゲ	<i>Varanus niloticus</i>			○		○	○									
46	A未定着	ボアコンストリクター	<i>Boa constrictor imperator</i>			○		○	○					○				動愛法特定動物
47	A未定着	コーンスネーク	<i>Elaphe guttata</i>			○		○	◎								○	
48	E小笠原・南西諸島	タイワンハブ	<i>Protobothrops mucrosquamatus</i>	特定			沖縄			○	◎	◎	○	○	○			動愛法特定動物
49	A未定着	インドニシキヘビ	<i>Python molurus bivittatus</i>			○		○	○					○			○	動愛法特定動物
50	A未定着	ビルマニシキヘビ	<i>Ramphotyphlops braminus</i>			○		○	○					○			○	動愛法特定動物
51	B定着初期/限定分布	ブラーミニメクラヘビ	<i>Ramphotyphlops braminus</i>															
52	A未定着	メガネカマン	<i>Caiman crocodilus</i>			○											○	動愛法特定動物

国内由来の外来種(評価対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要 地域	人体	経済 産業	利用	付着 混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食 摂食						
1		ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i>							○		○					○	琉球列島
2		オキナワキノボリトカゲ	<i>Japalura polygonata polygonata</i>				宮崎					○					○	宮崎県日南市、鹿児島県指宿市 知見の集積が必要
3		ニホントカゲ	<i>Plestiodon japonicus</i>							○	◎		○					東京都(八丈島) 知見の集積が必要

国内由来の外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要 地域	人体	経済 産業	利用	付着 混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食 摂食						
4		ヤエヤマシガメ	<i>Mauremys mutica kami</i>							○	○	○					○	千葉県、沖縄諸島、宮古諸島、トカラ列島(悪石島)、大東諸島
5		ニホンヤモリ	<i>Gekko japonicus</i>															本州・四国・九州 定着個体の由来が確定していない
6		ミナミヤモリ	<i>Gekko hokouensis</i>															神奈川県、静岡県、和歌山県、東京都(八丈島)、長崎県(五島列島)
7		アオダイショウ	<i>Elaphe climacophora</i>															東京都(八丈島)
8		ヒバカリ	<i>Amphiesma vibakari vibakari</i>															東京都(三宅島、御蔵島)
9		サキシマハブ	<i>Protobothrops elegans</i>				沖縄			○	○	○	○	○	○		○	沖縄県糸満市ほか

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(両生類)(検討作業中)

国外外来種(評価対象種)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1	C分布拡大期	チュウゴクオオサンショウウオ	<i>Andrias davidianus</i>				京都、兵庫					◎	○					遺伝子浸透によるオオサンショウウオへの影響
2	E小笠原・南西諸島	オオヒキガエル	<i>Bufo marinus (Rhinella marina)</i>	特定	日本・IUCN	○	沖縄					◎	○					
3	A未定着	ブレーンズヒキガエル	<i>Bufo cognatus</i>	特定				○				◎						
4	A未定着	キンイロヒキガエル	<i>Bufo gattatus</i>	特定				○				◎						
5	A未定着	ヘリグロヒキガエル	<i>Bufo melanostictus</i>					○	◎			○						知見の集積が必要
6	A未定着	アカボシヒキガエル	<i>Bufo punctatus</i>	特定				○				◎						
7	A未定着	オークヒキガエル	<i>Bufo quercicus</i>	特定				○				◎						
8	A未定着	デキサスヒキガエル	<i>Bufo speciosus</i>	特定				○				◎						
9	A未定着	コノハヒキガエル	<i>Bufo typhonius</i>	特定				○				◎						
10	A未定着	アジアジムグリガエル	<i>Kaloula pulchra</i>					○	◎			○						知見の集積が必要
11	A未定着	コキーコヤスガエル	<i>Eleutherodactylus coqui</i>	特定	IUCN	○		○	○	◎		◎						知見の集積が必要
12	A未定着		<i>Eleutherodactylus johnstonei</i>			○				○		○						知見の集積が必要
13	A未定着		<i>Eleutherodactylus planirostris</i>			○				○		○						知見の集積が必要
14	E小笠原・南西諸島	シロアゴガエル	<i>Polypedates leucomystax</i>	特定	日本・IUCN		沖縄			◎		○	○					外来の寄生虫が確認
15	Dまん延期	ウシガエル	<i>Rana catesbeiana (Lithobates catesbeianus)</i>	特定	日本・IUCN	○	北海道、青森、千葉、滋賀、京都、兵庫、鳥取、宮崎、熊本			○		◎				○		カエルツボカビ症・ラナウイルス症病原体を媒介が指摘。
16	A未定着	キューバズツキガエル(キューバアマガエル)	<i>Osteopilus septentrionalis</i>	特定						◎		◎						
17	B定着初期/限定分布	アフリカツメガエル	<i>Xenopus laevis</i>				千葉、愛媛					○				◎		カエルツボカビ症・ラナウイルス症病原体を媒介が指摘、評価未了

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
18	A未定着		<i>Litoria aurea</i>			○												
19	A未定着		<i>Osteopilus septentrionalis</i>			○												
20	A未定着		<i>Scinax ruber</i>			○												
21	A未定着		<i>Scinax x-signatus</i>			○												
22	A未定着		<i>Gastrophryne carolinensis</i>			○												

国内由来の外来種(評価対象種)

No	定着状況	和名	学名	①外来法	②W100	③GISD	④各県	定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
								生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1		ヌマガエル	<i>Fejervarya kawamurai</i>				千葉			○								関東(茨城県以外)、長崎県(島嶼部)

国内由来の外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	和名	学名	①外来法	②W100	③GISD	④各県	定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
								生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
2		アカハライモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i>				北海道					○				○		東京都(八丈島)
3		ミヤコヒキガエル	<i>Bufo gargarizans miyakonis</i>				沖縄					○	○					沖縄県(大東諸島)
4		ニホンヒキガエル	<i>Bufo japonicus japonicus</i>				北海道			○	○	○	○			○		東京都(都市部)、宮城県仙台市
5		アズマヒキガエル	<i>Bufo japonicus formosus</i>							○	○	○	○			○		北海道、新潟県(佐渡島)、東京都(大島、三宅島、新島)
6		サキシマヌマガエル	<i>Fejervarya sakishimensis</i>															国内由来(沖縄県(大東諸島、先島諸島))
7		ニホンアマガエル	<i>Hyla japonica</i>															東京都(八丈島)
8		ヒメアマガエル	<i>Microhyla okinavensis</i>															鹿児島県(諏訪之瀬島)、沖縄県(先島諸島)
9		ツチガエル	<i>Rana rugosa</i>															北海道、東京都(大島、三宅島、新島)
10		トノサマガエル	<i>Rana nigromaculata</i>				北海道、千葉											北海道、長崎県(対馬)
11		ニホンアカガエル	<i>Rana japonica</i>				北海道											東京都(八丈島)
12		モリアオガエル	<i>Rhacophorus arboreus</i>				北海道						○					東京都(大島)

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(魚類)(検討作業中)

国外外来種(リスト掲載評価対象)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1	B定着初期	オオナゴ	<i>Acheliognathus macropterus</i>	要注意			滋賀			○	○					○	○	茨城県霞ヶ浦、北浦に移入 知見の集積が必要
2	Dまん延期	タイクハナナゴ	<i>Rhodeus ocellatus ocellatus</i>	要注意	日本		青森、千葉、滋賀、京都、鳥取、愛媛、佐賀、熊本			○	◎					◎	○	日本列島、琉球列島
3	C分布拡大期	ソウギョ	<i>Ctenopharyngodon idellus</i>	要注意	日本	○	滋賀、愛媛、熊本					◎				◎		<i>Ctenopharyngodon idella</i> としてGISD。利根川・江戸川水系、霞ヶ浦・北浦に定着。繁殖は利根川等大規模河川に限られる
4	C分布拡大期	アオウオ	<i>Mylopharyngodon piceus</i>	要注意								○				○	○	霞ヶ浦・北浦、利根川・江戸川水系では繁殖が確認されており、石狩川(北海道)、樺名湖(群馬県)、岡山県河川では放流された個体が生息している 知見の集積が必要
5	A未定着	レッドホースミノー	<i>Cyprinella lutrensis</i>			○		○	◎	○		○				◎		
6	Dまん延期	カワシヨウ	<i>Paramisgurnus dabryanus</i>	要注意			愛知、愛媛			○	○						○	宮城、栃木、茨城、埼玉、静岡、長野、福井、三重、滋賀、奈良、香川、愛媛などの各県 知見の集積が必要
7	B定着初期	ヒドシヨウ	<i>Lefua costata</i>							○								知見の集積が必要
8	E小笠原・南西諸島	マダラウカリア	<i>Liposarcus disjunctivus</i>	要注意		○				○		○				○		<i>Pterygoplichthys disjunctivus</i> としてGISD。沖縄でのみ30年以上前から確認 知見の集積が必要
9	A未定着	オリノセイルフィンキョットフィッシュ	<i>Pterygoplichthys multiradiatus</i>			○		○		◎		○			○			
10	A未定着	フラウンフルベド	<i>Ameiurus nebulosus</i>	未判定		○		○				○						知見の集積が必要
11	C分布拡大期	チャネルキョットフィッシュ(アメリカナマス)	<i>Ictalurus punctatus</i>	特定			熊本			○		◎						霞ヶ浦、北浦、利根川水系(茨城、栃木、埼玉、千葉、東京)、琵琶湖(滋賀)、島根県、福島県、岐阜県、愛知県に移入
12	A未定着	フラットヘッドキョットフィッシュ	<i>Pylodictis olivaris</i>	未判定		○		○		○		○						知見の集積が必要
13	A未定着	ヨーロップナマス	<i>Silurus glanis</i>	要注意			滋賀	○	◎			○				◎		知見の集積が必要
14	A未定着	ウオーキングキョットフィッシュ	<i>Clarias batrachus</i>	要注意	IUCN	○		○	◎	◎		◎				◎		
15	E小笠原・南西諸島	ヒレナマス	<i>Clarias fuscus</i>									◎				○		沖縄島、石垣島に移入。1960年代に石垣島へ輸入。沖縄島では1985年に南風原町で記録
16	C分布拡大期	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	要注意	日本・IUCN	○	北海道、青森、熊本			◎	○	○				◎		北海道、東京、和歌山(熊野川水系)、中国地方。北海道では広く定着している
17	C分布拡大期	ブラウントラウト	<i>Salmo trutta</i>	要注意	日本・IUCN	○	北海道、滋賀			◎		◎				◎	○	北海道、秋田、栃木(中禅寺湖)、神奈川(芦ノ湖)、山梨、長野、富山(黒部川)。北海道では広く定着している
18	C分布拡大期	カワマス	<i>Salvelinus fontinalis</i>	要注意		○	北海道、滋賀			◎	◎	◎				◎		北海道、栃木、長野に移入。定着はごく一部の地域に限られる。20年以上前から確認
19	A未定着	ノーザンハイク	<i>Esox lucius</i>	特定		○	佐賀	○		○		◎						
20	A未定着	マスキーハイク	<i>Esox masquinongy</i>	特定			佐賀	○		○		◎						
21	A未定着	ハイク科	<i>Esocidae spp.</i>	未判定			佐賀	○		○		○						知見の集積が必要
22	Dまん延期	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	特定	日本・IUCN	○	滋賀、京都、佐賀、熊					◎						福島県以南の本州、四国、九州、沖縄、小笠原に移入
23	A未定着	ガンフシア・ホルブローキ	<i>Gambusia holbrooki</i>	未判定		○		○		○		○						知見の集積が必要
24	C分布拡大期	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	要注意		○	熊本			○						◎		温泉地や温排水に局所的に定着。北海道、福島(内郷温泉)、長野(戸倉、上山田、浅間温泉)、静岡(蓮台寺温泉)、岡山(奥津温泉)、大分(別府温泉)、鹿児島(指宿温泉)、沖縄の各道県、小笠原に移入 知見の集積が必要
25	C分布拡大期	タウナギ	<i>Monopterus albus</i>			○						○			○	○		東京、茨城、神奈川、静岡、愛知、三重、和歌山、京都、奈良、大阪、徳島、香川、愛媛、鹿児島等の各都府県に移入 知見の集積が必要
26	E小笠原・南西諸島	インディアングラスフィッシュ	<i>Pseudambassis ranga</i>							○						◎		沖縄でのみ定着 知見の集積が必要
27	A未定着	ナイルハーチ	<i>Lates niloticus</i>	要注意	IUCN	○		○				◎				◎		
28	C分布拡大期	タイリクススキ	<i>Lateolabrax sp.</i>	要注意			愛媛			○		○						福島県～四国の太平洋側、瀬戸内海、秋田、福井の沿岸。養殖地は主に西日本、九州沿岸 知見の集積が必要
29	A未定着	ホワイトハーチ	<i>Morone americana</i>			○		○		○	○	◎						
30	A未定着	ストライプトバス	<i>Morone saxatilis</i>	特定				○		○		◎						
31	A未定着	ホワイトバス	<i>Morone chrysops</i>	特定				○		○		◎						
32	A未定着	マーレーコット	<i>Maccullochella peelii</i>	要注意				○		○		○						知見の集積が必要
33	A未定着	コーラルツナハーチ	<i>Macquaria ambigua</i>	要注意				○		○		○						知見の集積が必要
34	A未定着	カツギョ	<i>Siniperca chuatsi</i>	特定				○		○		◎						
35	A未定着	コウライカツギョ	<i>Siniperca scherzeri</i>	特定				○		○		◎						
36	Dまん延期	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	特定	日本		北海道、青森、千葉、滋賀、京都、兵庫、鳥取、佐賀、熊本			◎		◎	◎					ほぼ全国
37	C分布拡大期	コクチバス	<i>Micropterus dolomieu</i>	特定	日本		滋賀、京都、佐賀			◎		◎						福島、栃木、長野、滋賀、奈良の各県

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
38	Dまん延期	オオクチバス	<i>Micropterus salmoides</i>	特定	日本・IUCN	○	青森、千葉、滋賀、京都、兵庫、鳥取、佐賀、熊本			◎		◎	◎					ほぼ全国、隠岐・佐渡など一部離島を含む
39	A未定着		<i>Gymnocephalus cernuus</i>	未判定		○		○		○		○						知見の集積が必要
40	A未定着	ヨーロピアンバーチ	<i>Perca fluviatilis</i>	特定		○		○		○		◎						
41	A未定着	ハイクハーチ	<i>Sander lucioperca</i>	特定				○		○		◎						
42	A未定着	ブルーティラピア	<i>Oreochromis aureus</i>			○		○		◎	○							海外では、生態系に影響を及ぼした事例がある
43	C分布拡大期	カヌスマ	<i>Oreochromis mossambicus</i>	要注意	IUCN	○				◎		◎						局所的に長期間にわたって定着
44	C分布拡大期	ナイルティラピア	<i>Oreochromis niloticus</i>	要注意		○	愛知、熊本			◎		◎						鹿児島県（池田湖）、沖縄、小笠原等に移入。局所的に長期間にわたって定着
45	A未定着	スホッテッドティラピア	<i>Tilapia mariae</i>			○		○		◎								海外では、生態系に影響を及ぼした事例がある
46	B定着初期	ジールティラピア	<i>Tilapia zillii</i>			○						◎			○			滋賀県、鹿児島県、沖縄県に移入。滋賀・鹿児島では工場の温排水や湧水のある場所など、温度の安定した場所のみ。局所的に長期間にわたって定着。海外では、在来の底生動物群集に影響を及ぼした事例などがある
47	Dまん延期	カムルチー	<i>Channa argus</i>	要注意		○	青森、愛媛、熊本					◎						北海道、本州、四国、九州のほぼ全域
48	C分布拡大期	コウタイ	<i>Channa asiatica</i>	要注意			愛媛					○				○		大阪府、石垣島。石垣島の個体群は絶滅した可能性もある。局所的に長期間にわたって定着。知見の集積が必要
49	C分布拡大期	タイワンシヨウ	<i>Channa maculata</i>	要注意			愛媛					○						和歌山、兵庫、石垣島に移入。局所的に長期間にわたり定着
50	A未定着	コフラスネークヘッド	<i>Channa marulius</i>			○		○	◎			○				◎		海外では、生態系に影響を及ぼした事例がある

国外外来種（リスト掲載評価除外）

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
51	A未定着	シーランブリー	<i>Petromyzon marinus</i>			○						○			○			
52	A未定着	カー類	<i>Atractosteus, Lepisosteus</i> の全種				滋賀、佐賀					○				◎		
53	E小笠原・南西諸島	シルバーアロナ	<i>Osteoglossum bicirrhosum</i>													◎		沖縄でのみ定着
54	A未定着	エルワイフ	<i>Alosa pseudoharengus</i>			○						○						海外では、在来の底生動物群集に影響を及ぼした事例がある
55	A未定着	テンチ	<i>Tinca tinca</i>			○				○		○						
56	C分布拡大期	コクレン	<i>Aristichthys nobilis</i>			○											○	Hypophthalmichthys nobilisとしてGISD。繁殖は利根川等大規模河川に限られる。海外では、生物多様性に影響を及ぼした事例がある
57	C分布拡大期	ハクレン	<i>Hypophthalmichthys molitrix</i>			○											○	繁殖は利根川等大規模河川に限られる。海外では、生物多様性に影響を及ぼした事例がある
58	E小笠原・南西諸島	ハールタニオ	<i>Danio albolineatus</i>													◎		沖縄でのみ定着
59	E小笠原・南西諸島	セブラダニオ	<i>Danio rerio</i>													◎		沖縄でのみ定着
60	E小笠原・南西諸島	アカヒレ	<i>Tanichthys albonubes</i>													◎		沖縄でのみ定着
61	A未定着		<i>Leuciscus idus</i>			○												
62	A未定着	ユーラジアンミノ	<i>Phoxinus phoxinus</i>			○												
63	A未定着	ローチ	<i>Rutilus rutilus</i>			○				○								
64	A未定着	ラッド	<i>Scardinius erythrophthalmus</i>			○	滋賀					○						海外では、生態系の変化及び生息場所の改変の事例がある
65	A未定着	ピラニア類	<i>Catopirion, Pygocentrus, Serrasalmus</i> の全種															海外では、在来の底生動物群集に影響を及ぼした事例がある
66	A未定着	ギョトパーチ	<i>Glyptoperichthys gibbiceps</i>			○										◎		
67	A未定着	スノーフレコ	<i>Pterygoplichthys anisitsi</i>			○				○		○			○			
68	A未定着	アマゾンセイルフィンキャットフィッシュ	<i>Pterygoplichthys pardalis</i>			○				○		○			○			
69	A未定着	Pterygoplichthys属	<i>Pterygoplichthys</i> spp.			○				○		○			○			
70	A未定着	シナノキマス	<i>Coregonus lavaretus maraena</i>															
71	A未定着	タイセイヨウサケ	<i>Salmo salar</i>			○				○					○			海外では、病気の伝播の事例がある
72	B定着初期	レイクトラウト	<i>Salvelinus namaycush</i>			○				○		○						栃木県中禅寺湖のみで定着。20年以上前から確認
73	B定着初期	ハヘレイ	<i>Odontesthes bonariensis</i>							○		○						丹沢湖（神奈川県）、霞ヶ浦・北浦（茨城県）に移入
74	A未定着		<i>Phallocheros caudimaculatus</i>			○				○								
75	B定着初期	コグチモリー	<i>Poecilia sphenops</i>													◎		全身黒の品種がブラックモリーとして流通
76	C分布拡大期	ソドテル	<i>Xiphophorus helleri</i>			○										◎		本州では温泉水に局所的に定着。沖縄では1960年代から定
77	A未定着	ムーンフィッシュ	<i>Xiphophorus maculatus</i>													◎		
78	A未定着	ヨーロッパハタイ	<i>Sparus aurata</i>			○				○	○							
79	A未定着	アイスボツシクリット	<i>Cichla ocellaris</i>			○						○				◎		海外では、生態系に影響を及ぼした事例がある
80	E小笠原・南西諸島	コンウイグシクリット	<i>Cichlasoma nigrofasciatum</i>													◎		沖縄でのみ定着
81	A未定着	メキシカンモハラ	<i>Cichlasoma urophthalmus</i>			○				○		○		○				海外では、生態系への影響や病気の伝播の事例がある
82	E小笠原・南西諸島	コパデクロミス	<i>Copadichromis</i> sp.													◎		沖縄でのみ定着
83	E小笠原・南西諸島	ヘミクロミス属	<i>Hemichromis</i> spp.													◎		沖縄でのみ定着
84		カラスメ属	<i>Oreochromis</i> spp.			○				○								
85	E小笠原・南西諸島	オトアリンクス・リトバテス	<i>Otopharynx lithobates</i>															沖縄でのみ定着
86	A未定着		<i>Sarotherodon occidentalis</i>			○				○								
87	E小笠原・南西諸島	ティラピア・ブツティコフェリ	<i>Tilapia buttikoferi</i>													◎		沖縄でのみ定着
88	B定着初期	ヨシモトシコ	<i>Micropercops swinhonis</i>														○	
89	A未定着	ラウトコビー	<i>Neogobius melanostomus</i>			○												

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
90	C分布拡大期	チョウセンブナ	<i>Macropodus chinensis</i>													◎		新潟、茨城、長野、岡山の各県のいくつかの水域。局所的に長期間にわたって定着

国内由来の外来種(リスト掲載評価対象)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
1		コイ	<i>Cyprinus carpio</i>		IUCN	○	北海道			○	○	○				◎		自然分布との区別が困難 知見の集積が必要
2		カネヒラ	<i>Acheilognathus rhombeus</i>							○						◎		宮城県、茨城県。霞ヶ浦では30年以上前に定着 知見の集積が必要
3		イチモンジダコ	<i>Acheilognathus cyanostigma</i>							○						◎	○	富山、岡山、熊本の各県、四国に移入。侵入年代は不明 知見の集積が必要
4		シロヒレヒラ	<i>Acheilognathus tabira tabira</i>				青森			○	○					◎	○	青森県、島根県に移入。侵入年代は不明 知見の集積が必要
5		アカヒレヒラ	<i>Acheilognathus tabira erythropterus</i>							○	○					◎		青森県に移入。侵入年代は不明 知見の集積が必要
6		ゼニダコ	<i>Acheilognathus typus</i>							○						◎	○	諏訪湖、静岡県、河口湖に移入。侵入年代は不明 知見の集積が必要
7		ハス	<i>Opsarichthys uncirostris uncirostris</i>				愛媛					○					○	関東、北陸地方、濃尾平野、中国地方、九州 知見の集積が必要
8		オイカワ	<i>Zacco platypus</i>				北海道			○	○	○				◎	○	東北地方、神奈川、四国太平洋側、隠岐諸島島後、五島列島、中通島、種子島、徳之島 知見の集積が必要
9		モツゴ	<i>Pseudorasbora parva</i>				北海道、青森				◎					○		北海道、東北地方、沖縄県
10		ビワヒカイ	<i>Sarcocheilichthys variegatus microoculus</i>							○							○	東北地方、関東平野、本栖湖、北陸地方、木崎湖、諏訪湖、高知県、九州北部 知見の集積が必要
11		ゼゼラ	<i>Biwia zezera</i>								○						○	関東地方、新潟県、濃尾平野(琵琶湖由来)、九州(琵琶湖由来)で移入。霞ヶ浦では1960年代に初認 知見の集積が必要
12		ナマス	<i>Silurus asotus</i>				北海道、青森					○				○		北海道、東北地方、関東地方 知見の集積が必要
13		ヘニザケ(ヒメマス)	<i>Oncorhynchus nerka nerka</i>							○		○						北海道、青森、秋田、栃木、福島、神奈川、山梨、長野などの各県に導入 知見の集積が必要
14		イトヨ	<i>Gasterosteus aculeatus</i>								○							青森県内の非分布地域への移入 知見の集積が必要
15		ミナミダカ	<i>Oryzias latipes</i>				北海道				○					◎		北海道、関東地方、奈良県を含む全国(詳細不明) 知見の集積が必要
16		トウシノボリ	<i>Rhinogobius kurodai</i>							○							○	人為的な移動が生じているが、詳細不明 知見の集積が必要
17		ヌマチチブ	<i>Tridentiger brevispinis</i>				滋賀			○								奥多摩湖、芦ノ湖、富士五湖、愛知県鳳来湖、琵琶湖に移入。 滋賀県と山梨県以外は在来集団も存在する。侵入年代は不明

国内由来の外来種(リスト掲載評価除外)

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
18		ケンゴロウブナ	<i>Carassius cuvieri</i>				北海道									◎		全国
19		キンブナ	<i>Carassius</i> sp.			○										○		自然分布との区別が困難、琉球列島は移入
20		ニコロブナ	<i>Carassius buergeri grandoculis</i>													○		富山県に移入。侵入年代は不明
21		ヤリダコ	<i>Tanakia lanceolata</i>													◎		千葉県(県中部から南部)に移入。侵入年代は不明
22		アブラボテ	<i>Tanakia limbata</i>													◎		静岡県に移入。侵入年代は不明
23		ワカ	<i>Ischikauia steenackeri</i>													○	○	関東、北陸地方、奈良、岡山、島根、山口、福岡の各県
24		カワムツ	<i>Nipponocypris temminckii</i>													◎		宮城県、関東地方
25		ヌマムツ	<i>Nipponocypris sieboldii</i>													○	○	関東地方
26		アブラハヤ	<i>Rhynchocypris lagowskii</i>				北海道									◎		北海道(安野呂川)に移入。30年以上にわたって定着
27		カハヤ	<i>Rhynchocypris oxycephalus</i>													◎		神奈川県(大岡川)に移入
28		ウグイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>															屋久島に移入。侵入年代は不明
29		ヒナモロコ	<i>Aphyocypris chinensis</i>													○		静岡県に導入
30		シナイモツゴ	<i>Pseudorasbora pumila pumila</i>				北海道									○		北海道に移入。局所的に50年以上にわたって定着
31		ムキツク	<i>Pungtungia herzi</i>				愛媛									○		群馬県、東京都、千葉県、神奈川県に移入。侵入年代は不明
32		タモロコ	<i>Gnathopogon elongatus</i>				北海道									◎		東北地方、九州
33		ホンモロコ	<i>Gnathopogon caeruleus</i>															奥多摩湖、山中湖、河口湖、諏訪湖、湯原湖に移入。侵入年代は不明

No	定着状況	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
				①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
34		カマツカ	<i>Pseudogobio esocinus</i>													○		青森県、静岡県(中部以東)、兵庫県(円山川)で移入。侵入年代は不明
35		ツチフキ	<i>Abbottina rivularis</i>													○	○	宮城県、新潟県、関東平野、琵琶湖に移入。霞ヶ浦では1960年代に確認
36		スナガニコイ	<i>Hemibarbus longirostris</i>															山陰地方と静岡県(安部川、蘆科川)で移入。侵入年代は不明
37		ニコイ	<i>Hemibarbus barbus</i>															静岡県で移入。侵入年代は不明
38		イトモロコ	<i>Squalidus gracilis gracilis</i>													○		神奈川県(相模川)、静岡県で移入。侵入年代は不明
39		スコモロコ	<i>Squalidus chankaensis biwae</i>														○	関東平野、静岡県、高知県で移入。侵入年代は不明
40		シマトシヨウ	<i>Cobitis biwae</i>													◎		栃木県、静岡県で移入。侵入年代は不明
41		スシマドシヨウ大型種	<i>Cobitis</i> sp. 1															笛吹川(山梨)と奥多摩湖(東京)、静岡県、愛知県に移入。侵入年代は不明
42		フグドシヨウ	<i>Noemacheilus barbatulus toni</i>															北海道石狩川より南西部、福島県、神奈川県、宮崎県に移入
43		エゾホトケドシヨウ	<i>Lefua nikkonis</i>															青森県に移入。侵入年代は不明
44		キキ	<i>Pseudobagrus nudiceps</i>													○		秋田、新潟、福井、山梨、愛知、岐阜、三重、熊本県に移入。侵入年代は不明
45		アカザ	<i>Liobagrus reinii</i>													○		岩手県、東京都に移入。侵入年代は不明
46		ワカサキ	<i>Hypomesus nipponensis</i>													◎		九州以北の全国の湖、ダム湖
47		アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>													◎		琵琶湖のアユが全国に移入。在来集団との識別は困難
48		リュウキュウアユ	<i>Plecoglossus altivelis ryukyuensis</i>															沖縄の個体群は1970年代に絶滅。1992年に奄美大島の個体群が沖縄に再導入された。
49		イワナ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>															北海道、本州、四国、九州
50		サケ	<i>Oncorhynchus keta</i>													◎		千葉県(栗山川)、東京都(多摩川)ほか本州、北海道
51		クニマス	<i>Oncorhynchus kawamurae</i>															岩手県、山梨県(西湖・本栖湖)、長野県、富山県に導入
52		サクラマス(ヤマメ)	<i>Oncorhynchus masou masou</i>													◎		全国、詳細は不明
53		サツキマス(アマコ)	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>				北海道、鳥取									◎		全国、詳細は不明
54		ビワマス	<i>Oncorhynchus masou</i> subsp. 1															中禅寺湖と木崎湖に移入。中禅寺湖では1906年に移入の記録がある。木崎湖では明治時代
55		ハリヨ	<i>Gasterosteus microcephalus</i>															岐阜県で移入。侵入年代は不明
56		オヤニラミ	<i>Coreoperca kawamebari</i>				愛知、滋賀、愛媛									○		東京都、神奈川県、愛知県、滋賀県で移入。侵入年代は不明
57		ドンコ	<i>Odontobutis obscura</i>															茨城県、神奈川県で移入。神奈川県は1998年に確認
58		ビワヨシホリ	<i>Rhinogobius</i> sp. BW.				愛媛											

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(昆虫類)(検討作業中)

国外外来種(評価対象種)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食					
1	A未定着	コウチュウ	クワガタムシ科	Lucanidae Gen spp.	要注意			北海道・青森、千葉、愛知、兵庫、愛媛、鹿児島	○	◎	○	◎		○			○	大量に輸入・流通している、非有害動植物
2	B定着初期/限定分布	コウチュウ	サカイシロテンハナムグリ	<i>Protaetia orientalis sakaii</i>	要注意						○	◎					○	検疫有害動物(暫定:告示で記載)
3	A未定着	コウチュウ	テナガコガネ属	<i>Cheirotonus</i> spp.	特定				○		◎	◎		○				多くは非有害動植物
4	A未定着	コウチュウ	クモテナガコガネ属	<i>Euchirus</i> spp.	特定				○		◎			○				いくつかの種は非有害動植物
5	A未定着	コウチュウ	ヒメテナガコガネ属	<i>Propomacrus</i> spp.	特定				○		◎			○				いくつかの種は非有害動植物
6	B定着初期/限定分布	コウチュウ	アロミア・ブンギ	<i>Aromia bungii</i>									○			○		サクラ等への影響が懸念、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
7	B定着初期/限定分布	コウチュウ	フェモラータオオモモトハムシ	<i>Sagra femorata</i>									○			○		2008年頃三重に定着、分布拡大が注目される
8	B定着初期/限定分布	コウチュウ	カンショオサゾウムシ	<i>Rhabdoscelus obscurus</i>		日本		沖縄					◎	◎				検疫有害動物(暫定:告示で記載)、知見の集積が必要
9	C分布拡大期	チョウ	ホソオチョウ	<i>Sericius montela</i>	要注意			愛知、京都、兵庫、熊本			◎							非検疫有害動植物(今回追加予定)
10	C分布拡大期	チョウ	アカボシゴマダラ	<i>Hestina assimilis assimilis</i>	要注意			北海道、愛知、兵庫			◎							関東地方を中心に分布拡大中、検疫有害動物②
11	B定着初期/限定分布	ハチ	アカカミアリ	<i>Salenopsis geminata</i>	特定	IUCN	○	沖縄			◎		◎	◎			◎	火山列島硫黄島に定着、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
12	A未定着	ハチ	ヒアリ(アカヒアリ)	<i>Solenopsis invicta</i>	特定	IUCN	○	兵庫	○	○	◎		◎	◎			◎	検疫有害動物(暫定:告示で記載)
13	C分布拡大期	ハチ	アルゼンチンアリ	<i>Linepithema humile</i>	特定	日本-IUCN	○	兵庫、徳島	○		◎		◎	◎			◎	検疫有害動物(暫定:告示で記載)
14	A未定着	ハチ	コカミアリ	<i>Wasmannia auropunctata</i>	特定	IUCN	○		○	○	◎		◎	◎			◎	非有害動植物
15	B定着初期/限定分布	ハチ	チャイロネッタイスズバチ	<i>Delta pyrifforme</i>	要注意								○	○			○	小笠原諸島に定着、知見の集積が必要
16	B定着初期/限定分布	ハチ	ナンヨウチビアシナガバチ	<i>Ropalidia marginata</i>	要注意								○	○			○	火山列島硫黄島に定着、知見の集積が必要
17	A未定着	ハチ	アフリカミツバチ	<i>Apis mellifera scutellata</i>	要注意		○		○	○						◎	○	
18	B定着初期/限定分布	ハチ	セイヨウオオマルハナバチ	<i>Bombus terrestris</i>	特定	日本		北海道、青森、千葉、滋賀、京都、			◎			○			◎	北海道に定着、非有害動植物

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食					
19	B定着初期/限定分布	トビムシ	アヤトビムシ科の一種	<i>Entomobrya unostriata</i>														関東地方に定着か
20	Dまん延期	シミ	セイヨウシミ	<i>Lepisma saccharina</i>				北海道、青森、鳥取										家屋害虫、自然生態系への影響小
21	B定着初期/限定分布	シミ	マダラシミ	<i>Thermobia domestica</i>														家屋害虫、自然生態系への影響小
22	E小笠原・南西諸島	ゴキブリ	イエゴキブリ	<i>Neostylopyga rhombifolia</i>				沖縄										九州南部・南西諸島等に定着、非有害動植物
23	C分布拡大期	ゴキブリ	ワモンゴキブリ	<i>Periplaneta americana</i>				北海道、京都							○			本土部太平洋岸の都市部・南西諸島・小笠原諸島に定着
24	C分布拡大期	ゴキブリ	コワモンゴキブリ	<i>Periplaneta australasiae</i>				北海道							○			九州南部・南西諸島、小笠原諸島に定着、非有害動植物
25	B定着初期/限定分布	ゴキブリ	トビイロゴキブリ	<i>Periplaneta brunnea</i>				北海道、沖縄										家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
26	Dまん延期	ゴキブリ	クロゴキブリ	<i>Periplaneta fluginosa</i>				北海道、青森、鳥取							○			西南日本では在来種の可能性あり、非有害動植物
27	B定着初期/限定分布	ゴキブリ	トルキスタンゴキブリ	<i>Blatta lateralis</i>														家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
28	Dまん延期	ゴキブリ	チャバネゴキブリ	<i>Blattella germanica</i>		日本		北海道、青森、							○			家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
29	B定着初期/限定分布	ゴキブリ	ヨウランゴキブリ	<i>Imblattella orchidae</i>														施設内でのみの定着?、自然生態系への影響小、非有害動植物
30	E小笠原・南西諸島	ゴキブリ	チャオビゴキブリ	<i>Supella longipalpa</i>														家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
31	E小笠原・南西諸島	ゴキブリ	ハイイロゴキブリ	<i>Nauphoeta cinerea</i>				沖縄										家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
32	B定着初期/限定分布	シロアリ	ニシインドカンザイシロアリ	<i>Cryptotermes brevis</i>											○			家屋害虫、自然生態系への影響小
33	B定着初期/限定分布	シロアリ	ハワイシロアリ	<i>Incisitermes immigrans</i>											○			
34	C分布拡大期	シロアリ	アメリカカンザイシロアリ	<i>Incisitermes minor</i>											◎			家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
35	C分布拡大期?	シロアリ	イエシロアリ	<i>Coptotermes formosanus</i>		日本-IUCN	○								◎			在来種とする説が有力、小笠原では外来種、非検疫有害動植物
36	B定着初期/限定分布	シロアリ	カンモンシロアリ	<i>Coptotermes kanmonensis</i>											○			
37	B定着初期/限定分布	シロアリ	アメリカオシロアリ	<i>Zootermopsis angusticollis</i>											○			
38	B定着初期/限定分布	シロアリ	ネバダオシロアリ	<i>Zootermopsis nevadensis</i>											○			
39	E小笠原・南西諸島	カマキリ	ナンヨウカマキリ	<i>Orthodera burmeisteri</i>														
40	E小笠原・南西諸島	バッタ	ナンウツツムシ	<i>Phaneroptera furcicera</i>														
41	A未定着?	バッタ	ヨーロップバイエコオロギ	<i>Acheta domestica</i>				北海道	○	◎								検疫有害動物(暫定:告示で記載)
42	C分布拡大期	バッタ	カマドコロオロギ	<i>Gryllobates sigillatus</i>												◎		
43	B定着初期/限定分布	バッタ	コモダスエンマコロオロギ	<i>Teleogryllus commodus</i>														
44	C分布拡大期	バッタ	アオマツムシ	<i>Calymene tibialis</i>				千葉、京都、鳥取、熊本										
45	B定着初期/限定分布	バッタ	フタヒロヒバリ	<i>Homoeoxipha lycoides</i>														
46	C分布拡大期	バッタ	ウスグモスズ	<i>Metiochodes genii</i>														
47	Dまん延期	カジリムシ	ヒラタチャタテ	<i>Liposcelis bostrychophilus</i>														家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
48	?	カジリムシ	ウスグロチャタテ	<i>Liposcelis erodens</i>														家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
49	?	カジリムシ	カツシチャタテ	<i>Liposcelis entomophilus</i>				北海道										家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
50	Dまん延期	カジリムシ	コナチャタテ	<i>Liposcelis simulans</i>														家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
51	?	カジリムシ	ソウメンチャタテ	<i>Liposcelis kiddy</i>														家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
52	?	カジリムシ	ツヤコチャタテ	<i>Lepinotus reticulatus</i>														家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物
53	Dまん延期?	カジリムシ	コチャタテ	<i>Trogium pulsatorium</i>														家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動植物

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
54	B定着初期/限定分布?	カジリムシ	トガリチャタテ	<i>Tapinella africana</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非有害動物
55	B定着初期/限定分布?	アザミウマ	カトレヤアザミウマ	<i>Dorcadotherips xanthius</i>															農業害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
56	C分布拡大期	アザミウマ	モトシロアザミウマ	<i>Echinothrips americanus</i>												○			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(栽培用除く)
57	Dまん延期	アザミウマ	ミカンキイロアザミウマ	<i>Frankliniella occidentalis</i>		日本		北海道、青森、千葉、京都、鹿児島、沖縄								◎			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
58	C分布拡大期	アザミウマ	クロトンアザミウマ	<i>Heliethrips haemorrhoidalis</i>				千葉								○			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
59	C分布拡大期?	アザミウマ	クリバネアザミウマ	<i>Hercinothrips femoralis</i>												○			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(今回追加予定)
60	C分布拡大期?	アザミウマ	チャノキイロアザミウマ	<i>Scirtothrips dorsalis</i>				北海道								◎			農業害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
61	C分布拡大期	アザミウマ	アカオビアザミウマ	<i>Selenothrips rubrocinctus</i>				沖縄								○			農業害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
62	C分布拡大期?	アザミウマ	ナシアザミウマ	<i>Taeniothrips inoconsequens</i>				千葉								○			検疫有害動物(暫定:告示で記載)
63	C分布拡大期?	アザミウマ	ハナアザミウマ	<i>Thrips hawaiiensis</i>				青森、千葉								○			非検疫有害動物(今回追加予定)
64	C分布拡大期	アザミウマ	ミナミキイロアザミウマ	<i>Thrips palmi</i>		日本		千葉、京都、沖縄								◎			農業害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
65	C分布拡大期	アザミウマ	グラジオラスアザミウマ	<i>Thrips simplex</i>				北海道、青森、千葉、京都、鹿児島、沖縄								○			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
66	C分布拡大期?	アザミウマ	ネギアザミウマ	<i>Thrips tabaci</i>				青森、千葉、京都								○			農業害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
67	E小笠原・南西諸島	アザミウマ	カジュマルクダアザミウマ	<i>Gynaikothrips ficorum</i>															カジュマルに寄生、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
68	C分布拡大期?	アザミウマ	カキクダアザミウマ	<i>Ponticulothrips diospyrosi</i>				青森、千葉、京都、鹿児島								○			カキに寄生、農業害虫、自然生態系への影響小
69	C分布拡大期?	アザミウマ	スベスベメロアザミウマ	<i>Merothrips laevis</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
70	C分布拡大期?	アザミウマ	フロリダメロアザミウマ	<i>Merothrips floridensis</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
71	E小笠原・南西諸島	アザミウマ	アリガタシマアザミウマ	<i>Frankliniethrips vespiformis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
72	E小笠原・南西諸島	カメムシ	クロフツノウンカ	<i>Perkinsiella saccharicida</i>				沖縄								○			トウモロコシに寄生、自然生態系への影響小
73	B定着初期/限定分布	カメムシ	チュウゴクナンキジラミ	<i>Cacopsylla chinensis</i>												◎			ナンに寄生、自然生態系への影響小
74	C分布拡大期	カメムシ	マンゴーキジラミ	<i>Microceropsylla nigra</i>				沖縄								○			マンゴーに寄生、自然生態系への影響小
75	E小笠原・南西諸島	カメムシ	ギンネムキジラミ	<i>Heteropsylla cubana</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
76	C分布拡大期	カメムシ	チャタゲコナジラミ	<i>Aleurocanthus camelliae</i>															ギンネムに寄生、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
77	C分布拡大期	カメムシ	ミカントゲコナジラミ	<i>Aleurocanthus spiniferus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
78	E小笠原・南西諸島	カメムシ	ウーリーコナジラミ	<i>Aleurothrixus floccosus</i>				沖縄								○			非検疫有害動物(今回追加予定)
79	Dまん延期	カメムシ	シルバーリーフコナジラミ	<i>Bemisia argentifolii</i>		日本		青森、千葉、京都、沖縄								◎			農業害虫、自然生態系への影響小
80	C分布拡大期	カメムシ	タバココナジラミ	<i>Bemisia tabaci</i>		IUCN	○	千葉、鳥取、鹿児島、沖縄								◎			検疫有害動物(暫定:告示で記載)
81	C分布拡大期	カメムシ	イチゴコナジラミ	<i>Trialeurodes packardii</i>				北海道								○			在来の系統と外来の系統があり、外来系統が大害虫
82	Dまん延期	カメムシ	オンシツコナジラミ	<i>Trialeurodes vaporariorum</i>		日本		北海道、青森、千葉、京都、鹿児島、沖縄								◎			農業害虫、自然生態系への影響小
83		カメムシ	ジンチョウゲヒゲナガアブラムシ	<i>Acythosiphon argus</i>				千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
84		カメムシ	クサノオウヒゲナガアブラムシ	<i>Acythosiphon chelidonii</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
85		カメムシ	マメクロアブラムシ	<i>Aphis fabae fabae</i>															非検疫有害動物(栽培用除く)
86		カメムシ	イヌホウズキクロアブラムシ	<i>Aphis fabae solanella</i>															非検疫有害動物(栽培用除く)
87		カメムシ	キツタクロアブラムシ	<i>Aphis hederar</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
88		カメムシ	キョウチクトウアブラムシ	<i>Aphis nerii</i>				千葉、京都											非検疫有害動物
89		カメムシ	マツヨイグサアブラムシ	<i>Aphis oenotherae</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
90		カメムシ	タンポポアブラムシ	<i>Aphis taraxacicola</i>															在来種の可能性あり、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
91	A未定着	カメムシ	キナラ・カブレシ	<i>Cinara cupressi</i>		IUCN	○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
92		カメムシ	チューリップネアブラムシ	<i>Dysaphis tulipae</i>				千葉											非検疫有害動物
93		カメムシ	リンゴワタムシ	<i>Eriosoma lanigerum</i>				北海道、青森											非検疫有害動物(今回追加予定)
94		カメムシ	ホモノクアブラムシ	<i>Hysteronura setariae</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
95		カメムシ	ツツジヒゲナガアブラムシ	<i>Illinoia lambersi</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
96		カメムシ	ユリノキヒゲナガアブラムシ	<i>Illinoia liliodendri</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
97		カメムシ	フナガマダラオオアブラムシ	<i>Longistigma liquidambarus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
98		カメムシ	チュウリップヒゲナガアブラムシ	<i>Macrosiphum euphorbiae</i>															非検疫有害動物(栽培用除く)
99		カメムシ	ムギウスイロアブラムシ	<i>Metopolophium dirhodum</i>															在来種の可能性あり、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
100		カメムシ	スミレコアブラムシ	<i>Myzus ornatus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
101		カメムシ	レタヒゲナガアブラムシ	<i>Nasonovia ribisnigri</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
102		カメムシ	ムギクビレアブラムシ	<i>Rhopalosiphum padi</i>				青森											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
103		カメムシ	アルファルファアブラムシ	<i>Therioaphis trifolii</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
104		カメムシ	セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ	<i>Uroleucon nigrotuberculatum</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
105		カメムシ	ヒメムカシヨモギヒゲナガアブラムシ	<i>Uroleucon erigeronensis</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
106		カメムシ	タンポポヒゲナガアブラムシ	<i>Uroleucon taraxaci</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
107	A未定着	カメムシ	アデルゲス・ビケアエ	<i>Adelges piceae</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
108		カメムシ	キノコネアブラムシ	<i>Aphanostigma iakusense</i>															在来種の可能性あり、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
109		カメムシ	クリイガアブラムシ	<i>Moritzella castaneivora</i>															在来種の可能性あり、非検疫有害動物(今回追加予定)
110		カメムシ	ブドウネアブラムシ	<i>Viteus vitifolii</i>				北海道、京都、鳥取											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
111	A未定着	カメムシ	オルデシア・インシグニス	<i>Orthezia insignis</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
112	C分布拡大期	カメムシ	ワタフキカイガラムシ(イセリアカイガラムシ)	<i>Icerya purchasi</i>			○	北海道、千葉、京都、沖縄											非検疫有害動植物(今回追加予定)
113		カメムシ	キイロワタフキカイガラムシ	<i>Icerya seychellarum</i>															非検疫有害動植物(今回追加予定)
114		カメムシ	チガヤシロオカイガラムシ	<i>Antonina graminis</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
115		カメムシ	バйнаツブルコナカイガラムシ	<i>Dysmicoccus brevipes</i>				沖縄											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
116		カメムシ	サボテンコナカイガラムシ	<i>Hypogeococcus spinosus</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
117	A未定着	カメムシ	オラケツ・アキュータ	<i>Oracella acuta</i>			○			○	○								検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
118		カメムシ	マデイラコナカイガラムシ	<i>Phenacoccus madeirensis</i>				千葉、沖縄											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
119		カメムシ	ミカンコナカイガラムシ	<i>Planococcus citri</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
120		カメムシ	サボテンネコナカイガラムシ	<i>Rhizococcus cacticans</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
121		カメムシ	サボテンフクロカイガラムシ	<i>Eriococcus coccineus</i>															非検疫有害動植物
122		カメムシ	ピンオークタマカイガラムシ	<i>Kermes galliformis</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
123		カメムシ	ルビーロウムシ	<i>Ceroplastes rubens</i>															非検疫有害動植物(今回追加予定)
124		カメムシ	フロリダロウムシ	<i>Ceroplastes floridensis</i>															非検疫有害動植物(今回追加予定)
125		カメムシ	ナガカタカイガラムシ	<i>Coccus longulus</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
126		カメムシ	ミドリカタカイガラムシ	<i>Coccus viridis</i>															非検疫有害動植物(今回追加予定)
127		カメムシ	カメノコウカタカイガラムシ	<i>Eucalymnatus tessellatus</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
128		カメムシ	マンゴーカタカイガラムシ	<i>Milviscutulus mangiferae</i>				京都、沖縄											非検疫有害動植物
129		カメムシ	クロカタカイガラムシ	<i>Parasaissetia nigra</i>															非検疫有害動植物
130	B定着初期/限定分布	カメムシ	イチイカタカイガラムシ	<i>Parthenolecanium pomewanicum</i>				北海道											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
131		カメムシ	ミドリワタカイガラムシ	<i>Pulvinaria psidii</i>				沖縄											非検疫有害動植物(今回追加予定)
132		カメムシ	オリーブカタカイガラムシ	<i>Saissetia oleae</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
133		カメムシ	ハンエンカタカイガラムシ	<i>Saissetia coffeae</i>															非検疫有害動植物
134	A未定着	カメムシ	トウメイエツラ・バルビコルニス	<i>Toumeyella parvicornis</i>			○			○	○								検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
135		カメムシ	シュロマルカイガラムシ	<i>Abgrallaspis cyanophylli</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
136		カメムシ	ジャワマルカイガラムシ	<i>Abgrallaspis palmae</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
137		カメムシ	マンゴーシロカイガラムシ	<i>Aulacaspis tubercularis</i>				沖縄											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
138		カメムシ	ハワイカイガラムシ	<i>Andaspis hawaiiensis</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
139		カメムシ	アカマルカイガラムシ	<i>Aonidiella aurantii</i>															非検疫有害動植物
140		カメムシ	キマルカイガラムシ	<i>Aonidiella citrina</i>															非検疫有害動植物
141	B定着初期/限定分布	カメムシ	アオニディエツラ・コンパレイ	<i>Aonidiella comperei</i>															マンゴーに寄生。自然生態系への影響小
142		カメムシ	オスベツキーマルカイガラムシ	<i>Aonidiella orientalis</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
143		カメムシ	クサギウスマルカイガラムシ	<i>Aspidiotus excisus</i>															非検疫有害動植物(今回追加予定)
144	A未定着	カメムシ	アウラカスピス・ヤスマツイ	<i>Aulacaspis yasumatsui</i>			○			○	○								非検疫有害動植物
145		カメムシ	アカホシマルカイガラムシ	<i>Chrysomphalus aonidum</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
146		カメムシ	オンシツマルカイガラムシ	<i>Chrysomphalus dictiospermi</i>															非検疫有害動植物
147		カメムシ	ランシロカイガラムシ	<i>Diaspis boisduvalii</i>				沖縄											非検疫有害動植物
148		カメムシ	アナナスシロカイガラムシ	<i>Diaspis bromelae</i>				沖縄											非検疫有害動植物
149		カメムシ	サボテンシロカイガラムシ	<i>Diaspis echinocacti</i>															非検疫有害動植物
150		カメムシ	コノハカイガラムシ	<i>Fiorinia florinae</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
151		カメムシ	アナナスクロホシカイガラムシ	<i>Gymnaspis aechmeae</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
152	B定着初期/限定分布	カメムシ	マツノハマルカイガラムシ	<i>Hemiberlesia pitysophila</i>			○												検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
153		カメムシ	クロイトカイガラムシ	<i>Ischnaspis longirostris</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
154		カメムシ	ハワードシロナカイガラムシ	<i>Kuwanaspis howardi</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
155		カメムシ	ミカンカキカイガラムシ	<i>Lepidosaphes beckii</i>															非検疫有害動植物(今回追加予定)
156		カメムシ	カキノキカキカイガラムシ	<i>Lepidosaphes cupressi</i>				沖縄											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
157		カメムシ	リンゴカキカイガラムシ	<i>Lepidosaphes ulmi</i>				青森											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
158		カメムシ	バйнаツブルクロマルカイガラムシ	<i>Melanaspis bromilae</i>				沖縄											非検疫有害動植物
159		カメムシ	カシクロマルカイガラムシ	<i>Melanaspis obscura</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
160		カメムシ	イチジクマルカイガラムシ	<i>Morganella longispina</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
161		カメムシ	ナガクロホシカイガラムシ	<i>Parlatoria proteus</i>															非検疫有害動植物(今回追加予定)
162		カメムシ	ヒメクロカイガラムシ	<i>Parlatoria ziziphi</i>															非検疫有害動植物
163		カメムシ	ハイビスカスシロカイガラムシ	<i>Pinnaspis hibisci</i>				沖縄											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
164		カメムシ	ランウスマルカイガラムシ	<i>Pseudoparlatoria parlatoriodes</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
165		カメムシ	リュウガンコノハカイガラムシ	<i>Thysanoflorinia nephelii</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
166	Dまん延期	カメムシ	ヤノネカイガラムシ	<i>Unaspis yanonensis</i>		日本		千葉、京都、鳥取、沖縄											非検疫有害動植物(今回追加予定)
167	A未定着	カメムシ	バラタカルディナ・プセウドロバータ	<i>Paratachardina pseudolobata</i>			○			○	○								検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
168	B定着初期/限定分布	カメムシ	クワツノウンカ	<i>Perkinsiella saccharicida</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
169	B定着初期/限定分布	カメムシ	スジアカクマゼミ	<i>Cryptotympana atrata</i>															検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
170	A未定着	カメムシ	ホマロデイスカ・ウィトリペンニス	<i>Homalodisca vitripennis</i>			○			○	○								検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
171	C分布拡大期	カメムシ	トガリアメンボ	<i>Rhagadotarsus kraepelini</i>				京都、愛媛											近畿、中国、四国、九州に定着
172	B定着初期/限定分布	カメムシ	ヨツボシキノコカスミカメ	<i>Fulvius anthoroides</i>				青森											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
173	C分布拡大期?	カメムシ	トコジラミ	<i>Cimex lectularius</i>															衛生害虫、自然生態系への影響小
174	C分布拡大期	カメムシ	ブラタナスグンバイ	<i>Corytucha ciliata</i>				千葉、京都、愛媛											ブラタナスに寄生。自然生態系への影響小
175	C分布拡大期	カメムシ	アワダチソウグンバイ	<i>Corytucha marmorata</i>				京都、鳥取、愛媛											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
176	C分布拡大期	カメムシ	ヘクソカスラグンバイ	<i>Dulinius conchatus</i>				京都、愛媛											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
177	C分布拡大期	カメムシ	ヨコツナサシガメ	<i>Agriosphodrus dohrni</i>				千葉、京都、鳥取、											非検疫有害動植物(今回追加予定)
178	B定着初期/限定分布	カメムシ	ケブカサシガメ	<i>Amphibolus venator</i>				沖縄											貯穀害虫の天敵、自然生態系への影響小
179	B定着初期/限定分布	カメムシ	コメグラサシガメ	<i>Perigrinator biannulipes</i>				沖縄											貯穀害虫の天敵、自然生態系への影響小
180	C分布拡大期	カメムシ	カンシャコバネナガカメムシ	<i>Cavarelius saccharivorus</i>		日本		沖縄											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)
181	B定着初期/限定分布	カメムシ	マツヘリカメムシ	<i>Leptoglossus occidentalis</i>				沖縄											検疫有害動植物(暫定:告示で記載)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
182	E小笠原・南西諸島	カメムシ	ヒゲナガヘリカメムシ	<i>Notobius meleagris</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
183	C分布拡大期	カメムシ	キマダラカメムシ	<i>Erythesina fullo</i>				愛媛、熊本											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
184	A未定着?	コウチュウ	チビナガヒラタムシ	<i>Micromalthus debilis</i>				青森	○	○									
185	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	ヤツボシハンミョウ	<i>Cicindela aurulenta</i>															非有害動植物
186	C分布拡大期	コウチュウ	コルリアトキリゴミムシ	<i>Lebia viridis</i>				北海道、青森、											
187	A未定着	コウチュウ	オオブテリス・ソレダティヌス	<i>Oopterus soledadinus</i>			○		○										
188	A未定着	コウチュウ	トレキシプス・アンタークティクス	<i>Trechisibus antarcticus</i>					○										
189	Dまん延期	コウチュウ	クロチビエンナムシ	<i>Carcinops pumilio</i>				千葉、京都											非有害動植物
190	C分布拡大期	コウチュウ	コバナシベセズジハネカクシ	<i>Anotylus amicus</i>															
191	B定着初期/限定分布?	コウチュウ	クロツヤカワハネカクシ	<i>Platystethus americanus</i>															
192	A未定着	コウチュウ	ホプロケルス・マルギナリス	<i>Hoplochelus marginalis</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
193	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	クロマルコガネ	<i>Alissonotum pauper</i>				鹿児島								◎			南西諸島に生息、在来種の可能性あり
194	A未定着	コウチュウ	アトラスオオカブトムシ	<i>Chalcosoma chiron</i>				千葉、鹿児島											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
195	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	サイカブト(タイワンカブト)	<i>Orvctes rhinoceros</i>			○	京都、鹿児島、沖縄								◎			非有害動植物
196	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	ハイイロハナムグリ	<i>Protaetia fusca</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
197	C分布拡大期	コウチュウ	マルトゲムシの一種	<i>Microchaetes</i> sp.				京都											
198	B定着初期/限定分布	コウチュウ	ノハラボタル	<i>Pyropysa</i> sp.															
199	C分布拡大期?	コウチュウ	オビヒメカツオブシムシ	<i>Attagenus fasciatus</i>				沖縄											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
200	C分布拡大期?	コウチュウ	シラホシヒメカツオブシムシ	<i>Attagenus pello</i>				京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
201	C分布拡大期?	コウチュウ	トビカツオブシムシ	<i>Dermestes ater</i>				千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
202	C分布拡大期?	コウチュウ	フイリカツオブシムシ	<i>Dermestes frischei</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
203	C分布拡大期?	コウチュウ	カドマルカツオブシムシ	<i>Dermestes haemorrhoidalis</i>				千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
204	C分布拡大期?	コウチュウ	ハラジロカツオブシムシ	<i>Dermestes maculatus</i>				千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
205	C分布拡大期?	コウチュウ	アカオビカツオブシムシ	<i>Dermestes vorax</i>				青森、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
206	C分布拡大期?	コウチュウ	オビカツオブシムシ	<i>Dermestes lardarius</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
207	A未定着	コウチュウ	ヒメアカカツオブシムシ	<i>Trogoderma granarium</i>		IUCN	○		○	○									家屋害虫、国内で数回発生したが根絶された、自然生態系への影響小、検疫有害動物(省令で記載)
208	C分布拡大期?	コウチュウ	ヒメダラカツオブシムシ	<i>Trogoderma inclusum</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
209	A未定着	コウチュウ	ヒメタケナガシクイ	<i>Dinoderus bifoveolatus</i>					○	○									国内で数回発見されている、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
210	Dまん延期?	コウチュウ	チビタケナガシクイ	<i>Dinoderus minutus</i>				北海道、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
211	A未定着?	コウチュウ	ホソナガシクイ	<i>Heterobostrychus aequalis</i>					○	○									家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動植物(省令で記載)
212	Dまん延期?	コウチュウ	コナナガシクイ	<i>Rhizopertha dominica</i>				千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
213	B定着初期/限定分布?	コウチュウ	アフリカヒラタキクイムシ	<i>Lyctus africanus</i>				京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
214	Dまん延期	コウチュウ	ヒラタキクイムシ	<i>Lyctus brunneus</i>				北海道、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
215	C分布拡大期	コウチュウ	ケフトヒラタキクイムシ	<i>Minthea rugicollis</i>				北海道、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
216	C分布拡大期?	コウチュウ	ニセセマルヒョウホムシ	<i>Gibbium psyllodes</i>				青森、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
217	C分布拡大期?	コウチュウ	ヒメヒョウホムシ	<i>Pinus clavipes</i>				京都、鳥取											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
218	Dまん延期	コウチュウ	タバコシバンムシ	<i>Lasioderma serricorne</i>				千葉、京都、鳥取											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
219	C分布拡大期?	コウチュウ	ケフカシバンムシ	<i>Nicobium hirtum</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
220	B定着初期/限定分布	コウチュウ	ヒゲナガホソシバンムシ	<i>Oligomerus ptilinoides</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
221	Dまん延期?	コウチュウ	ジンサンシバンムシ	<i>Stegobium paniceum</i>				青森、千葉、京都、鳥取											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
222	C分布拡大期?	コウチュウ	ホソチビコヌスト	<i>Lophocateres pusillus</i>				沖縄											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動植物
223	Dまん延期?	コウチュウ	コヌスト	<i>Tenebrioidea mauritanicus</i>				青森、京都											家屋害虫及びその天敵、自然生態系への影響小
224	?	コウチュウ	アカアシホシカムシ	<i>Necrobia rufipes</i>				京都											非有害動植物
225	?	コウチュウ	アカカビホシカムシ	<i>Necrobia ruficollis</i>				北海道、青森、千葉、京都											非有害動植物
226	?	コウチュウ	ルリホシカムシ	<i>Necrobia vilacea</i>				青森、京都											非有害動植物
227	?	コウチュウ	ニセルリホシカムシ	<i>Korynetes caeruleus</i>															非有害動植物
228	?	コウチュウ	シロオビカッコムシ	<i>Tarsostenus unvittatus</i>				千葉、京都											非有害動植物
229	?	コウチュウ	サビチビカッコムシ	<i>Thaneroclerus buqueti</i>															非有害動植物
230	?	コウチュウ	ホソムネデオネスイ	<i>Monotoma longicollis</i>				京都											
231	?	コウチュウ	トビロデオネスイ	<i>Monotoma picipes</i>															
232	?	コウチュウ	ヨツアナデオネスイ	<i>Monotoma quadrifoveolata</i>															
233	?	コウチュウ	トゲムネデオネスイ	<i>Monotoma spinicollis</i>				千葉、京都											
234	?	コウチュウ	トゲムネキスイ	<i>Cryptophagus acutangulus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
235	?	コウチュウ	ウスバキスイ	<i>Cryptophagus cellaris</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
236	?	コウチュウ	カドコフホソヒラタムシ	<i>Ahasverus advena</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
237	?	コウチュウ	モンセマルホソヒラタムシ	<i>Cryptamorpha desjardinsi</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
238	?	コウチュウ	チビセマルヒラタムシ	<i>Monanus coccinellus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
239	?	コウチュウ	オオメ/コギリヒラタムシ	<i>Onyzaephilus mercator</i>				沖縄											非有害動植物
240	?	コウチュウ	フタゲホソヒラタムシ	<i>Silvanus bidentatus</i>				青森、千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
241	?	コウチュウ	ヒメフタゲホソヒラタムシ	<i>Silvanus lewisi</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
242	?	コウチュウ	サビカクムネチビヒラタムシ	<i>Cryptolestes ferrugineus</i>				千葉、京都											非有害動植物
243	?	コウチュウ	ハウカクムネヒラタムシ	<i>Cryptolestes pusilloides</i>															非有害動植物
244	?	コウチュウ	カクムネチビヒラタムシ	<i>Cryptolestes pusillus</i>				京都											非有害動植物
245	?	コウチュウ	トルコカクムネヒラタムシ	<i>Cryptolestes turcicus</i>															非有害動植物
246	?	コウチュウ	ガイマイデオネスイ	<i>Carpophilus dimidiatus</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
247	?	コウチュウ	クリイロデオネスイ	<i>Carpophilus marginellus</i>				北海道、千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
248	?	コウチュウ	クヤマケシキスイ	<i>Carpophilus hemipterus</i>				千葉、京都											非有害動植物
249	?	コウチュウ	コメノケシキスイ	<i>Carpophilus pilosellus</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食 摂食						
250	?	コウチュウ	ウスチャドケシキスイ	<i>Carpophilus freemani</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
251	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	パークホソカタムシ	<i>Euxestus parki</i>															貯殺害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
252	?	コウチュウ	チビマルホソカタムシ	<i>Murmidius ovalis</i>															非有害動物
253	?	コウチュウ	ホソツヤヒメマキムシ	<i>Holoparamesus depressus</i>															
254	?	コウチュウ	ラグサスツヤヒメマキムシ	<i>Holoparamesus regusae</i>															
255	?	コウチュウ	フタモンテントウ	<i>Adalia bipunctata</i>															非有害動物
256	?	コウチュウ	ミスジキイロテントウ	<i>Brumoides ohotai</i>				京都、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
257	?	コウチュウ	カタボシテントウ	<i>Coelophora inaequalis</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
258	B定着初期/限定分布	コウチュウ	ツマアカオオヒメテントウ	<i>Cryptolaemus montrouzieri</i>															非有害動物
259	B定着初期/限定分布	コウチュウ	インゲンテントウ	<i>Epilachna varivestis</i>		日本													検疫有害動物(暫定:告示で記載)
260	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	ミナミマダラテントウ	<i>Epilachna pusillanima</i>															八重山諸島に侵入
261	?	コウチュウ	ヨソボシツヤテントウ	<i>Hyperaspis leechi</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
262	?	コウチュウ	ケブカメツブテントウ	<i>Jauravia limbata</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
263	?	コウチュウ	ハイルテントウ	<i>Olla v-nigrum</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
264	?	コウチュウ	クモカタテントウ	<i>Psyllobora vigintimaculata</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
265	?	コウチュウ	ベダリアテントウ	<i>Rodolia cardinalis</i>				千葉、京都、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
266	?	コウチュウ	ハラアカクロテントウ	<i>Rhyzobius forestieri</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
267	?	コウチュウ	ムネハラアカクロテントウ	<i>Rhyzobius lophanthae</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
268	?	コウチュウ	コブヒメマキムシ	<i>Cartodere nodifer</i>															非有害動物
269	?	コウチュウ	キイロヒメマキムシ	<i>Cartodere elongata</i>															非有害動物
270	?	コウチュウ	クビレヒメマキムシ	<i>Cartodere constricta</i>															非有害動物
271	?	コウチュウ	ホソヒメマキムシ	<i>Dienereella filum</i>				千葉											非有害動物
272	?	コウチュウ	オオヒメマキムシ	<i>Dienereella argus</i>															非有害動物
273	?	コウチュウ	ムナグロヒメマキムシ	<i>Dienereella costulata</i>															非有害動物
274	?	コウチュウ	チャイロコキノコムシ	<i>Typhaea stercorea</i>				千葉、京都											非有害動物
275	?	コウチュウ	ガイマイゴミムシシダマシ	<i>Alphitobius diaperinus</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
276	?	コウチュウ	ヒメゴミムシシダマシ	<i>Alphitobius laevigatus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
277	?	コウチュウ	フタオビツヤゴミムシシダマシ	<i>Alphitophagus bifasciatus</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
278	?	コウチュウ	ムネミソコクヌストモドキ	<i>Coeloporus foveicollis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
279	?	コウチュウ	オオツノコクヌストモドキ	<i>Gnathocerus cornutus</i>															非検疫有害動物
280	?	コウチュウ	コモゴミムシシダマシ	<i>Latheticus oryzae</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
281	?	コウチュウ	ヒメコクヌストモドキ	<i>Palorus ratzeburgi</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
282	?	コウチュウ	ヒメコクヌストモドキ	<i>Palorus subdepressus</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
283	○分布拡大期?	コウチュウ	コモノゴミムシシダマシ	<i>Tenebrio obscurus</i>				北海道、千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
284	○分布拡大期?	コウチュウ	チャイロコモノゴミムシシダマシ	<i>Tenebrio molitor</i>				千葉、京都										◎	家屋害虫、餌として大量に輸入・流通、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
285	○分布拡大期?	コウチュウ	ヒラタコクヌストモドキ	<i>Tribolium confusum</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(暫定:告示で記載)
286	A未定着	コウチュウ	トリボリウム・デストラクトール	<i>Tribolium destructor</i>					○	○									家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(暫定:告示で記載)
287	A未定着	コウチュウ	トリボリウム・マデンス	<i>Tribolium madens</i>					○	○									家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(暫定:告示で記載)
288	○分布拡大期?	コウチュウ	カシニールコクヌストモドキ	<i>Tribolium freemani</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(暫定:告示で記載)
289	Dまん延期	コウチュウ	ツマグロカミキリモドキ	<i>Necerdes melanula</i>				青森、千葉、京都											家屋害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(暫定:告示で記載)
290	○分布拡大期?	コウチュウ	アトグロホソアリモドキ	<i>Anthicus floralis</i>				千葉、京都											非有害動物
291	A未定着	コウチュウ	ツヤハダゴマダラカミキリ	<i>Anoplophora glabripennis</i>		IUCN	○		○	○									一時的に神奈川県で発生したが消滅、検疫有害動物②
292	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	イチジクカミキリ	<i>Batocera rubus</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
293	A未定着	コウチュウ	ウスリーオオカミキリ	<i>Callipogon relictus</i>					○	○									1970年頃九州で複数確認、在来種との見解もあり
294	○分布拡大期	コウチュウ	テツイロヒメカミキリ	<i>Ceresium sinicum</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
295	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	マルクビヒメカミキリ	<i>Curtomerus flavus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
296	○分布拡大期	コウチュウ	チャゴマフカミキリ	<i>Mesosa perplexa</i>				千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
297	○分布拡大期	コウチュウ	ラミーカミキリ	<i>Paraglenea fortunei</i>				千葉、京都、鳥取、熊本											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
298	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	スジダカサビカミキリ	<i>Pterolophia bigibbera</i>															国内では小笠原諸島のみ、在来種との見解もあり
299	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	クサマサビカミキリ	<i>Pterolophia kusamai</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
300	B定着初期/限定分布	コウチュウ	ムラヤマムネコブサビカミキリ	<i>Protoplas bankii</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
301	B定着初期/限定分布	コウチュウ	タイリクフタバサビカミキリ	<i>Ropica dorsalis</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
302	A未定着?	コウチュウ	トゲムネミヤマカミキリ	<i>Triachys orientalis</i>					○	○									一時的に長崎で発生、現在は消滅か?
303	B定着初期/限定分布?	コウチュウ	インゲンマメゾウムシ	<i>Acanthoscelides obtectus</i>				北海道、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
304	○分布拡大期	コウチュウ	イタチハギマメゾウムシ	<i>Acanthoscelides pallidipennis</i>															貯殺害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(暫定:告示で記載)
305	Dまん延期	コウチュウ	エンドウソウムシ	<i>Bruchus pisorum</i>				青森、京都											外来種イタチハギに寄生、自然生態系への影響小
306	○分布拡大期	コウチュウ	ソラマメゾウムシ	<i>Bruchus rufimanus</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
307	Dまん延期	コウチュウ	アズキマメゾウムシ	<i>Callosobruchus chinensis</i>				北海道、青森											貯殺害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物
308	○分布拡大期	コウチュウ	ヨツモンマメゾウムシ	<i>Callosobruchus maculatus</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
309	A未定着?	コウチュウ	ブラジルマメゾウムシ	<i>Zabrotes subfasciatus</i>				沖縄	○	○									貯殺害虫、自然生態系への影響小、非検疫有害動物(省令で記載)
310	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	キムネクロナガハムシ	<i>Brontispa longissima</i>			○	沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
311	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	ミカンカメノコハムシ	<i>Cassida obtusata</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
312	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	タイワンハムシ	<i>Lineidea formosana</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
313	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	ヒロヒゲツツハムシ	<i>Diachus auratus</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
314	○分布拡大期	コウチュウ	ブタクサハムシ	<i>Ophraella communa</i>				青森、千葉、滋賀、京都、鳥取、											検疫有害動物(暫定:告示で記載)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
315	B定着初期/限定分布	コウチュウ	キベリハムシ	<i>Oides bowringii</i>				京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
316	C分布拡大期	コウチュウ	ワタシヒゲナガゾウムシ	<i>Aracercus coffeae</i>				青森、京都、沖縄											非検疫有害動物
317	C分布拡大期	コウチュウ	ミツモンヒゲナガゾウムシ	<i>Trigonorhinus zeae</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
318	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	アリモドキゾウムシ	<i>Cylas formicarius</i>		日本		鹿児島、沖縄											農業害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(省令で記載)
319		コウチュウ	バショウオオサゾウムシ	<i>Cosmopolites sordidus</i>				沖縄											非検疫有害動物
320		コウチュウ	ヨシボシヤシコクゾウムシ	<i>Diocalandra frumenti</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
321		コウチュウ	サトウキビコクゾウムシ	<i>Myocalandra exarata</i>				沖縄											非検疫有害動物(今回追加予定)
322		コウチュウ	バナナツヤオサゾウムシ	<i>Odoiporus longicollis</i>				沖縄											非検疫有害動物
323		コウチュウ	バショウコクゾウムシ	<i>Polytus mellerborgi</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
324		コウチュウ	ヤシオオサゾウムシ	<i>Rhynchophorus ferrugineus</i>			○	兵庫、熊本、鹿児島、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
325		コウチュウ	シロスジオサゾウムシ	<i>Rhabdoscelus lineatocollis</i>				鹿児島、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
326	Dまん延期?	コウチュウ	コクゾウムシ	<i>Sitophilus oryzae</i>				北海道、千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
327		コウチュウ	シバオサゾウムシ	<i>Sphenophorus venatus</i>				千葉、京都、沖縄											家屋害虫、自然生態系への影響小
328		コウチュウ	ヒラヤマナガメゾウムシ	<i>Aclees hirayamai</i>															非検疫有害動物
329		コウチュウ	ワタデオゾウムシ	<i>Amorphoidea lata</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
330	A未定着	コウチュウ	アントノムス・グランディス	<i>Anthonomus grandis</i>					○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
331		コウチュウ	オオタコゾウムシ	<i>Donus punctatus</i>				北海道、青森											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
332		コウチュウ	ケチビコフキゾウムシ	<i>Eugnathus hispidulus</i>				北海道、千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
333		コウチュウ	サビチビコフキゾウムシ	<i>Eugnathus flavescens</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
334		コウチュウ	ナガチビコフキゾウムシ	<i>Eugnathus cylindricollis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
335	E小笠原・南西諸島	コウチュウ	イモゾウムシ	<i>Euscepes postfasciatus</i>		日本		鹿児島、沖縄											検疫有害動物(省令で記載)
336	A未定着	コウチュウ	ゴニプテリス・スキュッテラータス	<i>Gonipterus scutellatus</i>			○		○	○									検疫有害動物(省令で記載)(今回追加予定)
337	C分布拡大期	コウチュウ	アルファルファタコゾウムシ	<i>Hypera postica</i>		日本		千葉、京都、兵庫、愛媛、鳥取、北海道、青森、千葉、京都、鳥取、											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
338	Dまん延期	コウチュウ	イネミズゾウムシ	<i>Lissorhoptrus oryzophilus</i>		日本		千葉、京都、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
339		コウチュウ	ヤサイゾウムシ	<i>Listroderes costirostris</i>				千葉、京都、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
340		コウチュウ	オオランヒメゾウムシ	<i>Orchidophilus aterrimus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
341		コウチュウ	ランヒメゾウムシ	<i>Orchidophilus ran</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
342		コウチュウ	キンケクチフトゾウムシ	<i>Otiorynchus sulcatus</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
343		コウチュウ	フラーバラゾウムシ	<i>Pantomorus cervinus</i>															非検疫有害動物
344		コウチュウ	ホソクチフトサルゾウムシ	<i>Rhinoncus albicinctus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
345	A未定着	コウチュウ	スキフオフォルス・アキュプンクタートウス	<i>Scaphophorus acupunctatus</i>			○		○	○									検疫有害動物(省令で記載)(今回追加予定)
346	C分布拡大期	コウチュウ	アカウキクサゾウムシ	<i>Stenopelmus rufinatus</i>				北海道、千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
347		コウチュウ	ツメクサタネコバンゾウムシ	<i>Tychius picirostris</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
348		コウチュウ	トゲナガキクイムシ	<i>Diaprus aculeatus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
349	A未定着	コウチュウ	デンドロクトヌス・バレンス	<i>Dendroctonus valens</i>			○		○	○									検疫有害動物(省令で記載)
350	C分布拡大期?	コウチュウ	マツノクロキクイムシ	<i>Hylastes ater</i>			○									○			各種感染症を媒介する、国内から根絶、非有害動物
351	A未定着	コウチュウ	オルトミクス・エロース	<i>Orthotomicus erosus</i>			○		○	○						○			各種感染症を媒介する、非有害動物
352	A未定着	コウチュウ	スコリトウス・ムルティストウリタートウス	<i>Scolytus multistriatus</i>					○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
353		ハエ	ニワトリフトミ	<i>Echidnophaga gallinacea</i>															
354		ハエ	ヒトノミ	<i>Pulex irritans</i>															
355		ハエ	ケオプスネズミノミ	<i>Xenopsylla cheopis</i>															
356	A未定着	ハエ	ネツアイシマカ	<i>Aedes aegypti</i>		日本	○		○	○						○			各種感染症を媒介する、国内から根絶、非有害動物
357	A未定着	ハエ	アノフェレス・クアドリマクラタス	<i>Anopheles quadrimaculatus</i>		IUCN	○		○	○						○			各種感染症を媒介する、非有害動物
358	Dまん延期?	ハエ	チカイエカ	<i>Culex pipiens molestus</i>				青森											非有害動物
359		ハエ	ユスリカ的一种	<i>Chironomus taiwanus</i>															
360	A未定着	ハエ	アクネミア・ビフィダ	<i>Acnemia bifida</i>			○												南極圏に生息
361		ハエ	オオチヨウハエ	<i>Ologmia albipunctatus</i>				青森											
362		ハエ	ホシチヨウハエ	<i>Tinearia alternata</i>				青森											
363		ハエ	ナガサキニセケハエ	<i>Scatpse fuscipes</i>															
364		ハエ	クロツヤニセケハエ	<i>Scatpse notata</i>															
365		ハエ	ソルガムタマハエ	<i>Alloctantaria sorghicola</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
366		ハエ	ランツボミタマハエ	<i>Contarina maculipennis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
367		ハエ	スペイヤーキノコタマハエ	<i>Mycophila speyeri</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
368	E小笠原・南西諸島	ハエ	マンゴーハフクレタマハエ	<i>Proctantaria sp.</i>				沖縄	○	○						○			検疫有害動物(暫定:告示で記載)
369		ハエ	アメリカミズアブ	<i>Hermetia illucens</i>				千葉、京都、沖縄											
370		ハエ	コシアキノミハエ	<i>Diploneura cornuta</i>				青森											
371		ハエ	ハイジマハナアブ	<i>Eumerus tuberculatus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
372	C分布拡大期?	ハエ	スイセンハナアブ	<i>Merodon equestris</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
373		ハエ	チーズハエ	<i>Piophilha casei</i>															
374	A未定着	ハエ	ウリミハエ	<i>Bactrocera cucurbitae</i>		日本		沖縄	○	○						◎			国内から根絶、検疫有害動物(省令で記載)
375	A未定着	ハエ	ミランコミハエ	<i>Bactrocera dorsalis</i>				沖縄	○	○						◎			国内から根絶、検疫有害動物(省令で記載)
376	A未定着	ハエ	クインスランドミハエ	<i>Bactrocera tryoni</i>			○		○	○						◎			検疫有害動物(省令で記載)
377	A未定着	ハエ	チチュウカイミハエ	<i>Ceratitidis capitata</i>			○		○	○						○			検疫有害動物(省令で記載)
378		ハエ	カーネーションハモグリハエ	<i>Liriomyza dianthicola</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
379	C分布拡大期	ハエ	アシクロハモグリハエ	<i>Liriomyza huidobrensis</i>				北海道、青森											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
380	C分布拡大期	ハエ	トマトハモグリハエ	<i>Liriomyza sativae</i>		日本		千葉、京都、鹿児島、沖縄											非検疫有害動物(今回追加予定)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
381	Dまん延期	ハエ	マメハモグリバエ	<i>Linomyza trifolii</i>		日本		北海道、青森、千葉、京都、鹿児島、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
382	B定着初期/限定分布	ハエ	インゲンモグリバエ	<i>Ophiomyia phaseoli</i>				鹿児島											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
383		ハエ	カケメクロコバエ	<i>Milichiella lacteipennis</i>															
384		ハエ	ハマバハヤトビバエ	<i>Leptocera fuscipennis</i>															
385		ハエ	キイロショウジョウバエ	<i>Drosophila melanogaster</i>				青森、千葉、京都、鳥取											非有害動物植物
386		ハエ	オナジショウジョウバエ	<i>Drosophila simulans</i>				北海道、千葉、京都											非有害動物植物
387		ハエ	ヒメエバエ	<i>Fannia canicularis</i>															
388		ハエ	クチブトエバエ	<i>Musca crassirostris</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
389	A未定着	ハエ	フィロルニス・ダウンシイ	<i>Philornis downsi</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
390	A未定着	ハエ	カリフォルニアビキナ	<i>Calliphora vicina</i>			○		○	○									非有害動物植物
391		ハエ	クロキンバエ	<i>Phormia regina</i>					○	○									非有害動物植物
392		ハエ	ルリキンバエ	<i>Photophormia terraenovae</i>				青森											非有害動物植物
393	A未定着	ハエ	ウシバエ(ウシヒフバエ)	<i>Hypoderma bovis</i>				北海道	○	○									ウシに寄生する、国内で記録あり
394	A未定着	ハエ	キスジウシバエ	<i>Hypoderma lineatus</i>					○	○									ウシに寄生する、国内で記録あり
395		ハエ	オオミノガヤドリバエ	<i>Nealomyia rufella</i>				京都											
396		チョウ	コクガ	<i>Nemapogon granellus</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
397	B定着初期/限定分布	チョウ	クロテンオオモンコガ	<i>Opogona sacchari</i>				千葉、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
398	Dまん延期	チョウ	イガ	<i>Tinea translucens</i>				北海道											家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
399		チョウ	コイガ	<i>Tineola bisselliella</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
400		チョウ	ジュウタンガ	<i>Trichophaga tapetzella</i>															家屋害虫、自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
401	B定着初期/限定分布	チョウ	レイシホソガ	<i>Conopomorpha litchiella</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
402	B定着初期/限定分布	チョウ	レイシシロスホソガ	<i>Conopomorpha sinensis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
403		チョウ	リンゴスガ	<i>Yponomeuta malinellus</i>				千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
404		チョウ	コクマルハキバガ	<i>Anchonomus xaraula</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
405	B定着初期/限定分布	チョウ	トウモロコシガリホソガ	<i>Anatrachyntis rileyi</i>															
406		チョウ	ジャガイモキバガ(ジャガイモガ)	<i>Phthorimaea operculella</i>				京都、沖縄											非検疫有害動物植物
407		チョウ	バクガ	<i>Sitotroga cerealella</i>				北海道、青森、千葉、京都											非検疫有害動物植物
408		チョウ	ハスオビイラガ	<i>Darna pallivitta</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
409	C分布拡大期	チョウ	ヒロヘリアオイラガ	<i>Parasa lepida</i>		日本		千葉、滋賀、京都、兵庫、鳥取、愛媛											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
410	B定着初期/限定分布	チョウ	スグリコスカシバ	<i>Synanthedon tipuliformis</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
411	Dまん延期	チョウ	ナシヒメシクイ	<i>Grapholita molesta</i>				北海道、青森、千葉、京都											非検疫有害動物植物
412	C分布拡大期	チョウ	スモモヒメシクイガ(ボケヒメシクイ)	<i>Grapholita dimorpha</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
413	B定着初期/限定分布	チョウ	レイシヒメハマキ	<i>Statherotis discana</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
414	B定着初期/限定分布	チョウ	ゴレンシトリバ	<i>Diacrotricha fasciola</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
415	E小笠原・南西諸島	チョウ	バナナセセリ	<i>Eriopota torus</i>				鹿児島、沖縄											南西諸島に定着、非検疫有害動物植物
416	B定着初期/限定分布	チョウ	カラフトセセリ	<i>Thymelicus lineola</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
417	B定着初期/限定分布	チョウ	オオモンシロチョウ	<i>Pieris brassicae</i>				北海道、青森											自然分布拡散の可能性が高い
418		チョウ	コマノシマメイガ	<i>Aglossa dimidiata</i>				北海道、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
419	A未定着	チョウ	カクトブラステイス・カクトルム	<i>Cactoblastis cactorum</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
420	E小笠原・南西諸島	チョウ	ガイマイツツリガ	<i>Corcyra cephalonica</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
421	B定着初期/限定分布	チョウ	ケバノメイガ	<i>Crocidolomia binotalis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
422		チョウ	ミドリツツリガ	<i>Doloessa viridis</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
423		チョウ	チャマダラメイガ	<i>Ephestia elutella</i>															非検疫有害動物植物
424	Dまん延期?	チョウ	スジコナダラメイガ	<i>Ephestia kuehniella</i>				北海道											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
425	Dまん延期?	チョウ	スジマダラメイガ	<i>Ephestia cautella</i>				北海道、千葉、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
426		チョウ	ナスノメイガ	<i>Leucimodes orbonalis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
427		チョウ	サツマイモノメイガ	<i>Omphisa anastomosalis</i>				沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
428		チョウ	ツツリガ	<i>Paralipsa gularis</i>				千葉											非検疫有害動物植物
429		チョウ	シバツツガ	<i>Parapediasia teterrima</i>				千葉、京都、沖縄											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
430		チョウ	ノシマダラメイガ	<i>Plodia interpunctella</i>				北海道、千葉											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
431		チョウ	カシノシマメイガ	<i>Pyrallis farinalis</i>				北海道、千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
432		チョウ	サンカメイガ	<i>Scripophaga incertulas</i>															検疫有害動物(暫定:告示で記載)
433	A未定着	チョウ	デンドロリムス・シベリクス	<i>Dendrolimus sibiricus</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
434	Dまん延期	チョウ	アメリカシロヒトリ	<i>Hyphantria cunea</i>		日本	○	北海道、青森、千葉、滋賀、京都、鳥取、愛媛、熊本					○	○					検疫有害動物(暫定:告示で記載)
435	C分布拡大期	チョウ	ガンマキンウワバ	<i>Autographa gamma</i>				京都											非検疫有害動物植物
436	B定着初期/限定分布	チョウ	マンゴーフサヤガ	<i>Chlumetia brevisigna</i>				沖縄											八重山諸島に定着、農業害虫、自然生態系への影響小
437	Dまん延期	チョウ	オオタバコガ	<i>Helicoverpa armigera</i>				千葉、京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
438		チョウ	ミカンアブトクチバ	<i>Parallelia palumba</i>				沖縄											在来種の可能性あり、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
439	A未定着	チョウ	タウマトボエ・ピティオカンバ	<i>Thaumetopoea pityocampa</i>			○		○	○									検疫有害動物(省令で記載)(今回追加予定)
440	C分布拡大期	ハチ	オウトウナメクジハバチ	<i>Caliroa cerasi</i>				青森											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
441	A未定着	ハチ	シレックス・ノクティッロ	<i>Sirex noctilio</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
442	E小笠原・南西諸島	ハチ	ウリミバエコマムシバチ	<i>Phytalia fletcheri</i>															非有害動物植物
443	C分布拡大期?	ハチ	カンシャコバネカメムシタマゴバチ	<i>Eumicrosoma blissae</i>															非有害動物植物

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食						
444	Dまん延期?	ハチ	クリタマバチ	<i>Dryocosmus kuriphilus</i>				北海道、青森、千葉、京都、鳥											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
445	B定着初期/限定分布	ハチ	クローバータネコバチ	<i>Bruchophagus gibbus</i>				北海道											北海道、岩手、神奈川で確認、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
446		ハチ	チュウゴクオナガコバチ	<i>Torymus sinensis</i>				千葉											非有害動植物
447	E小笠原・南西諸島	ハチ	ガジュマルコバチ	<i>Blastophaga sp.</i>															
448		ハチ	ルビーアカヤドリビコバチ	<i>Anicetus beneficus</i>															非有害動植物
449	B定着初期/限定分布	ハチ	アネリストウス・ケロプラスタエ	<i>Aneristus ceroplastae</i>															非有害動植物
450		ハチ	ヤノネキイロコバチ	<i>Aphytis yanonensis</i>				沖縄											非有害動植物
451		ハチ	ヤノネツヤコバチ	<i>Coccobius fulvus</i>				沖縄											非有害動植物
452		ハチ	オンシツツヤコバチ	<i>Encarsia formosa</i>				青森、千葉、京都											非有害動植物
453		ハチ	シルベストリコバチ	<i>Encarsia smithi</i>															非有害動植物
454	C分布拡大期?	ハチ	ワタムシヤドリコバチ	<i>Aphelinus mali</i>				北海道、青森											非有害動植物
455		ハチ	ミカンキジラミメコバチ	<i>Tamarixia radiata</i>															非有害動植物
456	B定着初期/限定分布	ハチ	デイゴヒメコバチ	<i>Quadrastichus erythrinae</i>			○												南西諸島に定着、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
457	C分布拡大期?	ハチ	シバンムシアリガタバチ	<i>Cephalonomia gallicola</i>				京都、鳥取											家屋害虫の天敵、自然生態系への影響小、非有害動植物
458		ハチ	イラガセイボウ	<i>Chrysis shanghaiensis</i>				千葉、京都、鳥取											非有害動植物
459		ハチ	ツマアカベッコウ	<i>Tachypompilus analis</i>															非有害動植物
460	A未定着	ハチ	ラドゥメリス・タスマニエンシス	<i>Radumeris tasmaniensis</i>			○		○	○									
461	A未定着	ハチ	アクロミルメクス・オクトスピノース	<i>Acromyrmex octospinosus</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
462	B定着初期/限定分布	ハチ	アシナガキアリ	<i>Anoplolepis gracilipes</i>		IUCN	○												在来種の可能性あり、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
463	A未定着	ハチ	ラシウス・ネグレクトウス	<i>Lasius neglectus</i>			○		○	○									非有害動植物
464	C分布拡大期	ハチ	イエヒメアリ	<i>Monomorium pharaonis</i>			○	京都											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
465	A未定着	ハチ	ミルミカ・ルブラ	<i>Myrmica rubra</i>			○		○	○									非有害動植物
466	A未定着	ハチ	ニランデリア・プベンス	<i>Nylanderia pubens</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
467	C分布拡大期	ハチ	ヒゲナガアメイロアリ	<i>Paratrechina longicornis</i>			○	鹿児島											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
468	A未定着	ハチ	ソレノプシス・パプアナ	<i>Solenopsis papuana</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
469	A未定着	ハチ	クロヒアリ	<i>Solenopsis richteri</i>			○		○	○									検疫有害動物(暫定:告示で記載)
470	C分布拡大期	ハチ	アワテコヌカアリ	<i>Tapinoma melanocephalum</i>			○	鹿児島											検疫有害動物(暫定:告示で記載)
471	B定着初期/限定分布	ハチ	ツヤオズアリ	<i>Pheidole megacephala</i>		IUCN	○												検疫有害動物(暫定:告示で記載)
472		ハチ	セナガアナバチの一種	<i>Ampulex amoena</i>															
473	B定着初期/限定分布	ハチ	オキナワアナバチ	<i>Prionyx viduatus</i>															
474	C分布拡大期?	ハチ	アメリカジガバチ	<i>Sceliphron caementarium</i>				千葉、滋賀、鳥取											
475	A未定着	ハチ	ヴェスバ・ヴェルティナ・ニグリトラックス	<i>Vespa velutina nigrithorax</i>			○		○	○									
476	A未定着	ハチ	ヴェスプーラ・ゲルマニカ	<i>Vespa germanica</i>			○		○	○									
477	A未定着	ハチ	ヴェスプーラ・ペンシルバニカ	<i>Vespa pennsylvanica</i>			○		○	○									
478	B定着初期/限定分布	ハチ	ムラカミツツハナバチ	<i>Osmia submicaris</i>															中国地方に定着
479	A未定着	ハチ	オオミツバチ	<i>Apis dorsata</i>					○	○									国内で確認例あり
480	Dまん延期	ハチ	セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>				青森、千葉、京都、											
481	B定着初期/限定分布	ハチ	ソノークマバチ	<i>Xylocopa sonorina</i>															火山列島硫黄島に定着
482	B定着初期/限定分布	ハチ	タイワンタケクマバチ	<i>Xylocopa tranquebarorum</i>				愛知			○							○	東海地方に定着、寄生性ダニの宿主

侵略的外来種リスト検討対象種(陸生節足動物)(検討作業中)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

国外外来種(評価対象種)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食					
1	A未定着	クモ	アトラクス属	<i>Atrax</i> spp.	特定				○					◎				
2	A未定着	クモ	ハドロニユケ属	<i>Hadronyche</i> spp.	特定				○					◎				
3	A未定着	クモ	イトグモ属の一種	<i>Loxosceles gaucho</i>	特定				○	○				◎				
4	A未定着	クモ	イトグモ属の一種	<i>Loxosceles laeta</i>	特定				○	○				◎				
5	A未定着	クモ	ドクイトグモ	<i>Loxosceles reclusa</i>	特定				○	○				◎				
6	C分布拡大期	クモ	ハイイログケグモ	<i>Latrodectus geometricus</i>	特定			兵庫・宮崎・沖縄						◎			◎	
7	C分布拡大期	クモ	セアカゴケグモ	<i>Latrodectus hasseltii</i>	特定	日本							○	◎			◎	
8	B定着初期/限定分布	クモ	クロゴケグモ	<i>Latrodectus mactans</i>	特定									◎			◎	
9	A未定着	クモ	ジュウサンボシゴケグモ	<i>Latrodectus tredecimguttatus</i>	特定				○	○				◎			○	
10	A未定着	サソリ	キョクトウサソリ科	Buthidae Gen. spp.	特定				○	◎				◎			○	
11	C分布拡大期	ヤケヤスデ	ヤンバルトサカヤスデ	<i>Chamberlinius hualienensis</i>				沖縄							○		○	大量発生し不快害虫となる他、農業被害や毒を持つことの影響が大きい。 知見の集積が必要

国外外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		重要地域	人体	経済産業	利用	付着混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食摂食					
12	C分布拡大期	ダニ	シクラメンホコリダニ	<i>Phytonemus pallidus</i>											◎		○	農業害虫、自然生態系への影響小、 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
13	C分布拡大期	ダニ	オンシツヒメハダニ	<i>Brevipalpus californicus</i>											○		○	農業害虫、ラン類に寄生。温室のみで定着。 自然生態系への影響小、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
14	C分布拡大期	ダニ	サボテンヒメハダニ	<i>Brevipalpus russulus</i>											○		○	サボテン等に寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
15	E小笠原・南西諸島	ダニ	バイナッブルヒメハダニ	<i>Dolichotetranychus floridanus</i>											○		○	バイナッブルに寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
16	A未定着	ダニ		<i>Raoiella indica</i>			○		○	○					◎		○	ヤシ類に寄生、検疫有害動物(暫定:告示で記載)
17	B定着初期/限定分布	ダニ	ランヒメハダニ	<i>Tenuipalpus pacificus</i>				千葉							○		○	洋ランに寄生、自然生態系への影響小、 非検疫有害動物(今回追加予定)
18	C分布拡大期	ダニ	タイリクヒラタハダニ	<i>Aponychus firmianae</i>											◎		○	アオギリに寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
19	C分布拡大期	ダニ	モクセイマルハダニ	<i>Panonychus osmanthi</i>				千葉							○		○	モクセイ科に寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
20	C分布拡大期	ダニ	ルイスアケハダニ	<i>Eotetranychus lewisi</i>											○		○	農業害虫、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
21	E小笠原・南西諸島	ダニ	トウヨウハダニ	<i>Eutetranychus africanus</i>											○		○	農業害虫、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
22	E小笠原・南西諸島	ダニ	サトウキビツメハダニ	<i>Oligonychus orthius</i>											○		○	農業害虫、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
23	E小笠原・南西諸島	ダニ	マンゴーツメハダニ	<i>Oligonychus coffeae</i>											◎		○	マンゴー等に寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
25	E小笠原・南西諸島	ダニ	ナンセイハダニ	<i>Tetranychus neocaledonicus</i>											○		○	農業害虫、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
24	C分布拡大期	ダニ	ミツユビナミハダニ	<i>Tetranychus evansi</i>											◎		○	ナス科植物に寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
26	C分布拡大期	ダニ	コノテフシダニ	<i>Trisetacus thujivagrans</i>											○		○	コノテガシワに寄生、自然生態系への影響小 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
27	C分布拡大期	ダニ	カキサビダニ	<i>Aceria diospyri</i>											◎		○	カキに寄生、自然生態系への影響小、 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
28	C分布拡大期	ダニ	イチジクモンサビダニ	<i>Aceria ficus</i>				千葉							○		○	イチジクに寄生、自然生態系への影響小、
29	E小笠原・南西諸島	ダニ	レイシフシダニ	<i>Aceria litchii</i>											○		○	レイシに寄生、自然生態系への影響小、 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
30	C分布拡大期	ダニ	チューリップサビダニ	<i>Aceria tulipae</i>											◎		○	農業害虫、自然生態系への影響は小、 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
31	C分布拡大期	ダニ	カーネーションサビダニ	<i>Aceria paradanthi</i>											○		○	カーネーションに寄生、自然生態系への影響は小、 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
32	C分布拡大期	ダニ	モモサビダニ	<i>Aculus fockeui</i>											○		○	モモ等に寄生、自然生態系への影響は小、 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
33	C分布拡大期	ダニ	リンゴサビダニ	<i>Aculus schlechtendali</i>											○		○	リンゴ等に寄生、自然生態系への影響は小、 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
34	C分布拡大期	ダニ	トマトサビダニ	<i>Aculops lycopersici</i>				千葉							◎		○	トマト等に寄生、自然生態系への影響は小、 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
35	E小笠原・南西諸島	ダニ	マンゴーサビダニ	<i>Cisaberoptus kenya</i>											○		○	マンゴーに寄生、自然生態系への影響小、 検疫有害動物(暫定:告示で記載)
36	E小笠原・南西諸島	ダニ	マンゴーケブトサビダニ	<i>Spinacus pagonis</i>													○	検疫有害動物(暫定:告示で記載)
37	B定着初期/限定分布	ダニ	ニッポンサラセニアヒゲダニ	<i>Sarraceniopus nipponensis</i>													○	温室内のサラセニアに依存、自然生態系への影響はなし
38	B定着初期/限定分布	ダニ	ヒュースサラセニアヒゲダニ	<i>Sarraceniopus hughesi</i>													○	温室内のサラセニアに依存、自然生態系への影響はなし
39	A未定着	クモ	イノシシグモ	<i>Dysdera crocata</i>			○		○	○			○					
40	C分布拡大期	クモ	オダカユウレイグモ	<i>Crossopriza lyoni</i>				熊本									○	
41	C分布拡大期	クモ	クロガケジグモ	<i>Badumna insignis</i>				京都・兵庫・鳥取・熊本									○	
42	A未定着	クモ		<i>Linyphia triangularis</i>			○		○	○								

43	C分布拡大期	クモ	マダラヒメグモ	<i>Steatoda triangulosa</i>					熊本										○	
44	Dまん延期	等脚	ナガラジウムシ	<i>Haplophthalmus danicus</i>					千葉・鳥取										○	
45	Dまん延期	等脚	ワラジウムシ	<i>Porcellio scaber</i>				○											○	セントヘレナでの生態系影響
46	C分布拡大期	等脚	クマワラジウムシ	<i>Porcellio laevis</i>															○	
47	Dまん延期	等脚	オビワラジウムシ	<i>Porcellio dilatatus</i>					千葉										○	
48	Dまん延期	等脚	ホソワラジウムシ	<i>Porcellionides prionosus</i>					千葉・鳥取										○	
49	B定着初期/限定分布	等脚	ハナダカダンゴムシ	<i>Armadillidium nasatum</i>															○	検疫有害動物②
50	Dまん延期	等脚	オカダンゴムシ	<i>Armadillidium vulgare</i>					千葉・鳥取										○	非検疫有害動物
51	E小笠原・南西諸島	ミナミヤスデ	ミナミヤスデ	<i>Trigoniulus lumbrioides</i>															○	
52	A未定着	ヤスデ		<i>Cylindroiulus latestriatus</i>				○		○	○									
53	A未定着	ムカデ		<i>Scolopendra morsitans</i>				○		○	○									

国内由来の外来種(その他の検討対象種)

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害		捕食 摂食	重要 地域	人体	経済 産業	利用	付着 混入	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑							
1	B定着初期/限定分布	サソリモドキ	アマミサソリモドキ	<i>Typopeltis stimpsonii</i>															八丈島等に定着
2	E小笠原・南西諸島	ヤスデ	エゾフジヤスデ	<i>Trichopachyiulus niponicus</i>															沖縄島に移入

侵略的外来種リスト(仮称)動物の検討対象種リスト(その他無脊椎動物)(検討作業中)

国外外来種(評価対象種)

○検討作業中の案であり、本案からさらに掲載種の選定(絞りこみ)を行うもの。掲載種については、「侵略的外来種リスト(仮称)作成の基本方針」に従い、定着段階のカテゴリ区分のほか、対策優先種の選定、対策をする地域や環境等に応じたグループや産業等においてやむを得ない理由で利用されているもののグループ等の分類、付加情報の整備等を行う。

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	混入付着	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食						
1	A未定着	カブトクラゲ	ムネミオプシス・レイディ	<i>Mnemiopsis leidyi</i>	要注意		○		○	○			◎			◎		○	動物プランクトンや小魚の捕食
2	B定着初期/限定分布	三岐腸	ニューギニアアリガタリクズムシ	<i>Platydemus manokwari</i>	特定	IUCN		沖縄					◎	◎				○	
3	C分布拡大期	蟹足	スクミンゴガイ	<i>Pomacea canaliculata</i>	要注意	日本・IUCN	○	北海道、千葉、愛知、滋賀、京都、兵庫、鳥取、徳島、熊本、鹿児島			○					◎		○	広東住血吸虫の中間宿主となる可能性
4		蟹足	ラブラタリンゴガイ	<i>Pomacea insularum</i>			○				○					◎		○	広東住血吸虫の中間宿主となる可能性
5	B定着初期/限定分布	新腹足	カラムシロ	<i>Nassarius sinarus</i>	要注意			京都			◎		◎			◎		○	有明海、瀬戸内海に定着
6	B定着初期/限定分布	柄眼	アフリカマイマイ	<i>Achatina fulica</i>	要注意	日本・IUCN	○	鹿児島、沖縄					◎	◎		◎		○	
7	B定着初期/限定分布	柄眼	ヤマヒタチオビ	<i>Euglandina rosea</i>	特定	日本・IUCN	○						◎	◎				○	広東住血吸虫の中間宿主となる可能性
8	Dまん延期	イガイ	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>	要注意	日本・IUCN	○				◎	◎				◎	○	○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
9	C分布拡大期	イガイ	ミドリイガイ	<i>Perna viridis</i>	要注意		○				◎					◎	○	○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
10	C分布拡大期	イガイ	コウロエンカワヒバリガイ	<i>Xenostolus securis</i>	要注意	日本					◎					◎		○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
11	C分布拡大期	イガイ	カワヒバリガイ	<i>Limnoperna fortunei</i>	特定	日本	○									◎		○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
12	C分布拡大期	イガイ	ミドリイガイ	<i>Perna viridis</i>	特定		○		○	○	◎					◎		○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
13	A未定着	マルスダレガイ	カワホトギスガイ	<i>Dreissena polymorpha</i>	特定		○		○	○	◎					◎		○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
14	A未定着	マルスダレガイ	クワツカガイ	<i>Dreissena bugensis</i>	特定		○		○	○	◎					◎		○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
15	C分布拡大期	マルスダレガイ	イガイタマシ	<i>Mytilopsis sallei</i>	要注意			北海道、千葉、京都			◎					◎		○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
16	C分布拡大期	マルスダレガイ	タイワンシジミ	<i>Corbicula fluminea</i>	要注意		○				◎					○	○	○	カネツケシジミf. insularisとされるものを含む
17	B定着初期/限定分布	マルスダレガイ	シナハマグリ	<i>Meretrix petechialis</i>	要注意	日本		千葉、京都、愛媛				○					○	○	知見の集積が必要
18	C分布拡大期	ケヤリムシ	カニヤドリカンザシ	<i>Ficopomatus enigmaticus</i>	要注意			京都、鳥取			○					◎		○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
19	C分布拡大期	ケヤリムシ	カサネカンザシ	<i>Hydroides elegans</i>	要注意	日本		京都、兵庫、愛媛			○					◎		○	付着基盤を被覆することで在来生物相に大きな影響
20	C分布拡大期	無柄	キタアメリカフジツボ	<i>Balanus glandula</i>				北海道			○							○	知見の集積が必要
21	Dまん延期	無柄	タテジマフジツボ	<i>Amphibalanus amphitrite</i>	要注意			千葉、愛知、京都、兵庫			◎					○		○	知見の集積が必要
22	C分布拡大期	無柄	アメリカフジツボ	<i>Amphibalanus eburneus</i>				千葉、愛知、京都、兵庫			○							○	知見の集積が必要
23	C分布拡大期	無柄	ヨーロッパフジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i>				千葉、愛知、京都、兵庫			○							○	知見の集積が必要
24	A未定着	十脚	アスタクス属	<i>Astacus</i> spp.	特定				○				◎						
25	Dまん延期	十脚	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	要注意	日本	○						◎	◎			○		在来種が抵抗性のないザリガニカビ病を媒介する可能性
26	B定着初期/限定分布	十脚	ウチダザリガニ(タンカイザリガニ)	<i>Pacifastacus leniusculus</i>	特定	日本	○	北海道、青森、京都			○		◎						
27	A未定着	十脚	ラストークレイフィッシュ	<i>Oronectes rusticus</i>	特定		○		○				◎						
28	A未定着	十脚	ケラクス属	<i>Cherax</i> sp.	要注意				○	○			◎				○		
29	C分布拡大期	十脚	チチュウカイミドリガニ	<i>Carcinus aestuarii</i>	要注意	日本		千葉、愛知、京都、兵庫、徳島			○		◎					○	知見の集積が必要
30	A未定着	十脚	ヨーロッパミドリガニ	<i>Carcinus maenus</i>	要注意	IUCN	○		○	○	○		◎			○		○	
31	A未定着	十脚	外国産モクスガニ属	<i>Eriocheir</i> spp.	特定	IUCN	○	京都	○			○				◎	◎	○	
32	B定着初期/限定分布	マメボヤ	ヨーロッパザラボヤ	<i>Ascidia aspersa</i>												◎		○	

国外外来種(その他の検討対象種)

2013.2.21版

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	混入付着	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食						
33	C分布拡大期	淡水水母	マミズクラゲ	<i>Craspedacusta sowerbyi</i>				青森、鳥取										○	
34		三岐腸	トウナンアジアズムシ	<i>Dugesia austroasiatica</i>				京都										○	
35		三岐腸	アメリカナミズムシ	<i>Girardina tigrina</i>				京都										○	
36		三岐腸	オオミズシヨウガイビル	<i>Bipalium nobile</i>														○	
37		三岐腸	ワタリコウガイビル	<i>Bipalium kewense</i>														○	
38		単後吸盤	ダクチロギルス科の一種	<i>Actinocleidus fusiformis</i>				京都											
39		単後吸盤	ダクチロギルス科の一種	<i>Cichlidogyrus scleosus</i>															
40		単後吸盤	ダクチロギルス科の一種	<i>Haploclleidus furcatus</i>				京都											
41		単後吸盤	ダクチロギルス科の一種	<i>Onchocleidus ferox</i>				京都											
42		単後吸盤	ダクチロギルス科の一種	<i>Onchocleidus helicus</i>				京都											
43		シヨウケツキウチュウ	ナマズ腹口吸虫	<i>Parabucephalopsis parasiluri</i>				京都											
44		シヨウケツキウチュウ	尾崎腹口吸虫	<i>Prosohrhynchoides ozakii</i>				京都											
45		回虫	アニサキス科の一種	<i>Raphidascaris acus</i>				京都											
46		旋尾線虫	ピンギス科の一種	<i>Pingis sinensis</i>				京都											
47		ハセンチュウ	ジャガイモシストセンチュウ	<i>Globodera rostchiensis</i>														○	
48		ハセンチュウ	タバコシストセンチュウ	<i>Globodera tabacum</i>														○	
49		ハセンチュウ	マツノザイセンチュウ	<i>Bursaphelenchus xylophilus</i>			○	千葉、京都、鳥取										○	
50		蟹足	カワナ属の1種	<i>Semislucospora</i> sp. cf. <i>forticosta</i>				千葉										○	
51	A未定着	蟹足	ネコゼフネガイ	<i>Crepidula fornicata</i>			○		○	○	○							○	
52	C分布拡大期	蟹足	シマメノウフネガイ	<i>Crepidula onyx</i>				北海道、千葉、京都、兵庫、愛媛			○					○		○	
53	A未定着	蟹足	ヨーロッパタマキビ	<i>Littorina littorea</i>			○		○									○	
54	C分布拡大期	蟹足	コモチカワツボ	<i>Potamopyrgus antipodarum</i>			○	北海道、青森、滋賀、京都、兵庫			○							○	
55		蟹足	トライミズゴマツボ	<i>Stenothyrus</i> sp.														○	
56	A未定着	蟹足	イリアネツサ・オブソレタ	<i>Ilyanassa obsoleta</i>			○				○		○					○	
57	A未定着	蟹足	カキナカセ	<i>Urosalpinx cinerea</i>			○						○				○	○	
58	A未定着	蟹足	ポーネア・ビスチュラリス	<i>Boonea bisturalis</i>			○		○				○					○	
59	B定着初期/限定分布	裸鰓	ミノウミウシの1種	<i>Cuthona perca</i>														○	

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	混入付着	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競争	交雑	捕食						
60		基眼	サカマキガイ	<i>Physa acuta</i>				北海道、青森、千葉、 滋賀、京都、鳥取、 愛媛、鹿児島										○	
61		基眼	コシダカヒメモノアラガイ	<i>Galba truncatula</i>				北海道、千葉、京都、鳥取										○	
62		基眼	ハブタエモノアラガイ	<i>Pseudosuccinea columella</i>				北海道、千葉、 滋賀、京都、鳥取										○	
63		基眼	ナガヒメモノアラガイ	<i>Austropeplea</i> sp.														○	
64		基眼	モノアラガイの1種	<i>Lymnaea</i> sp.				千葉										○	
65		柄眼	オカモノアラガイの1種	<i>Succineidae</i> gen. et sp.														○	
66		柄眼	チャーリーサナギモドキ	<i>Pupoides albilabris</i>														○	
67		柄眼	メリーランドスナガイ	<i>Gastrocopta procera</i>														○	
68		柄眼	ナタネガイ類の1種	"Punctum" sp.														○	
69		柄眼	キバサナガイ属の1種	<i>Vertigo</i> sp.														○	
70		柄眼	ツヤミジンマイマイ(ウツクシミジンマイマイ)	<i>Vallonia pulchella</i>				千葉										○	
71		柄眼	オカクチキレガイ	<i>Subulina octona</i>				鹿児島										○	
72		柄眼	トクサオカチョウジガイ	<i>Paropeas achatinaceum</i>				北海道、千葉、京都、鳥取										○	
73		柄眼	オオオカチョウジガイ	<i>Lamellaxis gracilis</i>				鹿児島										○	
74		柄眼	オオクビキレガイ	<i>Rumina decorata</i>				京都、兵庫、熊本										○	
75		柄眼	コハクガイ	<i>Zonitoides arboreus</i>				北海道、千葉、熊本、鹿児島										○	
76		柄眼	ヒメコハクガイ	<i>Hawaiiia minuscula</i>				千葉、熊本、鹿児島										○	
77		柄眼	ウスグチベッコウ	<i>Oxychilus cellaria</i>				北海道										○	
78		柄眼	ノハラシノシタ	<i>Helicodiscus inermis</i>				千葉										○	
79		柄眼	モリイシノシタ	<i>Helicodiscus</i> sp.														○	
80		柄眼	ヒナノイシノシタ	<i>Helicodiscus</i> sp.														○	
81		柄眼	コウラナメクジ	<i>Limax flavus</i>				北海道、千葉、京都、 鳥取、鹿児島										○	
82		柄眼	マダラコウラナメクジ	<i>Limax maximus</i>									○			○		○	農業・園芸被害の可能性
83		柄眼	ノハラナメクジ	<i>Deroceras laeve</i>				北海道、千葉、鹿児島、沖縄										○	
84		柄眼	チャコウラナメクジ	<i>Lehmannia valentiana</i>				北海道、千葉、京都、 兵庫、鳥取、愛媛、 熊本、鹿児島、沖縄										○	
85		柄眼	ニヨリチャコウラナメクジ	<i>Lehmannia nyctelia</i>														○	
86		柄眼	チャコウラナメクジの1種	<i>Lehmannia</i> sp.				兵庫										○	
87		柄眼	アシヒダナメクジ	<i>Eleutheroaulis alte</i>				鹿児島										○	
88		柄眼	ヒラコウラベッコウガイ	<i>Parmarion martensi</i>				沖縄										○	
89	B定着初期/限定分布	柄眼	ヒメリンゴマイマイ	<i>Helix asperata</i>			○									○	○	○	農業被害の可能性、疫病菌のベクターの可能性
90	A未定着	ウグイスガイ	ヨーロッパヒラガキ	<i>Ostrea edulis</i>			○		○	○	○						○	○	
91		イシガイ	ヒレイケチョウガイ	<i>Hyriopsis cumingii</i>				滋賀										○	
92		マルスダレガイ	シジミ類	<i>Corbicula</i> spp.				北海道、青森、千葉、滋賀										○	
93	A未定着	マルスダレガイ	ゲツマ・ゲツマ	<i>Gemma gemma</i>			○		○									○	
94	B定着初期/限定分布	マルスダレガイ	ホンビノスガイ	<i>Mercenaria mercenaria</i>				北海道、千葉、愛媛、京都			○						○	○	
95	C分布拡大期	マルスダレガイ	ウスカラシオツガイ	<i>Petricola</i> sp. cf. <i>lithophaga</i>				千葉、京都										○	
96	B定着初期/限定分布	オオノガイ	スマコダキガイの1種	<i>Potamocorbula</i> sp.														○	
97	A未定着	サシバゴカイ	コカイ科の1種	<i>Alitta virens</i>					○									○	
98	B定着初期/限定分布	ケヤリムシ	ナデシコカンザシ	<i>Hydroides dianthus</i>							○					○		○	
99		ツリミズ	ヤマトジュズイミズ	<i>Drawida japonica</i>														○	
100		ツリミズ	ヒモミズ科の一種	<i>Pontosclex corethrurus</i>														○	
101		ツリミズ	カッショクツリミズ	<i>Aporrectodea caliginosa</i>														○	
102		ツリミズ	バライロツリミズ	<i>Aporrectodea rosea</i>														○	
103		ツリミズ	クロイロツリミズ属の一種	<i>Aporrectodea trapezoides</i>														○	
104		ツリミズ	クロイロツリミズ属の一種	<i>Aporrectodea tuberculata</i>														○	
105		ツリミズ	キタフクロナシツリミズ	<i>Bimastos parvus</i>														○	
106		ツリミズ	ムラサキツリミズ	<i>Dendrobaena octaedra</i>			○											○	
107		ツリミズ	フクロナシツリミズ属の一種	<i>Dendrodrilus rubidus rubidus</i>			○											○	
108		ツリミズ	フクロナシツリミズ属の一種	<i>Dendrodrilus rubidus tenuis</i>			○											○	
109		ツリミズ	シマミズ属の一種	<i>Eisenia andrei</i>														○	
110		ツリミズ	シマミズ	<i>Eisenia fetida</i>														○	
111		ツリミズ	サクラミズ	<i>Eisenia japonica</i>														○	
112		ツリミズ	カイヨウミズ	<i>Ocnodrilus occidentalis</i>														○	
113		ナガミズ	ホタルミズ	<i>Microscolex phosphoreus</i>														○	
114		ナガミズ	イソミズ	<i>Pontodrilus litoralis</i>														○	
115		ナガミズ	ハラメノウミズ	<i>Perionyx excavatus</i>														○	
116		ナガミズ	アズマフトミズ属の一種	<i>Amyntas corticis</i>														○	
117		ナガミズ	アズマフトミズ属の一種	<i>Amyntas glabrus</i>														○	
118		ナガミズ	アズマフトミズ属の一種	<i>Amyntas gracilis</i>														○	
119		ナガミズ	クソミズ	<i>Amyntas hupeiensis</i>														○	
120		ナガミズ	アズマフトミズ属の一種	<i>Amyntas minimus</i>														○	
121		ナガミズ	アズマフトミズ属の一種	<i>Amyntas morrisi</i>														○	
122		ナガミズ	アズマフトミズ属の一種	<i>Amyntas papulosus</i>														○	
123		ナガミズ	アズマフトミズ属の一種	<i>Amyntas robustus</i>														○	
124		ナガミズ	フトミズ科の一種	<i>Duplodocodrilus schmdardae macrochaeta</i>														○	
125		ナガミズ	フトミズ科の一種	<i>Duplodocodrilus schmdardae schmdardae</i>														○	
126		ナガミズ	フクロフトミズ属の一種	<i>Metaphire californica</i>														○	
127		ナガミズ	フクロフトミズ属の一種	<i>Metaphire peguana</i>														○	
128		ナガミズ	アオキミズ	<i>Metaphire soulensis</i>														○	
129		ナガミズ	コガタフトミズ	<i>Pithemera bincincta</i>														○	

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用	混入付着	備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食						
130		ナガミズ	ネッタイトミズ属の一種	<i>Polypheretima elongata</i>														○	
131		ヒルミズ	ヤドリミズ	<i>Cambarincola okadai</i>														○	
132		ヒルミズ	サソドリルス属の一種	<i>Sathodrilus attenuatus</i>														○	
133		ヒルミズ	キシロノギトン属の一種	<i>Xironogiton victoriensis</i>														○	
134		ヒルミズ	ホルドリルス属の一種	<i>Holtodrilus truncatus</i>														○	
135	A未定着	無甲	アルテムシア・フランキスカナ	<i>Artemia franciscana</i>			○		○										GISDに詳細記載なし
136	A未定着	ミジンコ	ダフニア・ルムホルツィ	<i>Daphnia lumholtzi</i>			○		○										
137	A未定着	ミジンコ	ビトトレフェス・ロンギマヌス	<i>Bythotrephes longimanus</i>			○		○	○									
138	A未定着	ミジンコ	ケルゴバギス・ベンゴイ	<i>Cercopagis pengoi</i>			○		○										
139		背甲	アメリカカブトエビ	<i>Triops longicaudatus</i>				京都、鳥取		○			○						
140		背甲	アジアカブトエビ	<i>Triops granarius</i>				京都、鳥取		○			○						
141		背甲	ヨーロッパカブトエビ	<i>Triops cancriformis</i>															
142		キクロブス	ヒメイカリムシ	<i>Lamproglana chinensis</i>															
143	A未定着	無柄	クタマルス・プロテウス	<i>Chthamalus proteus</i>			○		○	○									
144	B定着初期/限定分布	無柄	スーシャンフジツボ	<i>Amphibalanus zhujangensis</i>						○									
145	B定着初期/限定分布	無柄	アカシマフジツボ	<i>Amphibalanus venustus</i>															
146	A未定着	無柄	オーストロバラヌス属の1種	<i>Austrobalanus imperator</i>															
147	A未定着	無柄	オーストロメガバラヌス属の1種	<i>Austromegabalanus nigrescens</i>															
148	A未定着	無柄	エルミヌス・モデストゥス	<i>Elminus modestus</i>			○		○	○									
149	A未定着	無柄	ヒラフジツボ属の1種	<i>Tetracitella purpurascens</i>															
150	B定着初期/限定分布	無柄	ココボーマフジツボ	<i>Megabalanus coccopoma</i>															
151		ボドコーバ	ウツキノキテレ・オッキデンタリス	<i>Uncinocythere occidentalis</i>															
152	B定着初期/限定分布	等脚	ツノオウミセミ	<i>Paracerceis sculpta</i>															
153	A未定着	等脚	スフェロマ・クオアイアム	<i>Sphaeroma quaianum</i>			○		○							○			構造物に穿孔することで、物理的に破壊する
154		端脚	フロリダマミズヨコエビ	<i>Orangonyx floridanus</i>				千葉、京都											
155	A未定着	十脚	オルコネクテス・ビリス	<i>Oroconectes virilis</i>			○		○	○			○						
156	A未定着?	十脚	ミステリークレイフィッシュ	<i>Procambarus fallax</i>				北海道	○	◎	○		○						
157	C分布拡大期	十脚	イッカクモガニ	<i>Pyromaia tuberculata</i>				千葉、京都、愛媛											
158	A未定着	十脚	カリブデイス・ヘルレイ	<i>Charybdis helleri</i>			○		◎		○								
159	B定着初期/限定分布	十脚	ミナトオウギガニ	<i>Rhithropanopeus harrisi</i>			○			○									
160		十脚	カワリヌマエビ属の1種	<i>Neocaridina spp.</i>				北海道、京都、兵庫											
161		十脚	テナガエビ亜科の1種	<i>Palaemonetes sinensis</i>															
162		掩喉	オオマリコケムシ	<i>Pectinatella magnifica</i>				青森、滋賀、京都											
163	B定着初期/限定分布	唇口	フサコケムシ科の一種	<i>Bugula stolonifera</i>														○	
164	B定着初期/限定分布	マボヤ	マンハッタンボヤ	<i>Molgula manhattensis</i>				京都										○	
165	B定着初期/限定分布	マボヤ	クロマメイトボヤ	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>				京都										○	

国内由来の外来種(評価対象種)

2013.8.8版

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用		備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食						
1		吸腔	サキグロタマツメタ	<i>Euspira fortunei</i>				北海道、千葉、愛媛、京都、愛媛					○			◎			

国内由来の外来種(その他の検討対象種)

2013.8.8版

No	定着状況	目	和名	学名	抽出方法				定着可能性		生態系被害			重要地域	人体	経済産業	利用		備考
					①外来法	②W100	③GISD	④各県	生物	導入	競合	交雑	捕食						
2		マルスダレガイ	マシジミ	<i>Corbicula laena</i>				鹿児島										○	鹿児島に定着
3		マルスダレガイ	セタシジミ	<i>Corbicula sandai</i>				鹿児島										○	奄美大島に定着